

令和4(2022)年度～令和8(2026)年度

第3次三芳町子ども読書活動推進計画

—すべての子どもに読書の喜びを—



<令和4年4月>



【ポスター】

イラスト／長野ヒデ子(絵本作家)

デザイン／わたなべひろみ

(三芳町在住)

三芳町「よみ愛・読書のまち」宣言

武蔵野台地のみどり豊かな三芳町で、わたしたちは、手を携えて子どもの読書活動を推進しています。読書でつながる人の輪が広がっています。

わたしたちは、読書の力を信じます。読書はわたしたちの創造力と心を豊かにし、心の扉を世界に開きます。本を読み合うことであたたかい絆も生まれます。

わたしたちは、三芳町を、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが生涯にわたり読書に親しみ、本を読み合う喜びを共有できるまちにします。本を読み合うことで人々が結びつき、愛と夢と知性にあふれた心豊かなまちとなることを目指し、ここに「よみ愛・読書のまち」を宣言します。

1. 赤ちゃんを愛情豊かに育てる家庭での読み聞かせを大切にします。
1. おはなしを夢中で楽しめる幼児期に、絵本や本をたくさん読んであげます。
1. 朝読書（あさどく）・読み聞かせ・ブックトークで、読書に親しむ子どもを育てます。
1. 親子・きょうだい・夫婦・家族で、本を読み合う家読（うちどく）に取り組めます。
1. 毎月23日を「よみ愛・読書の日」と定め、家庭・学校・図書館・職場・地域で、読書や読み合いを楽しむ人の輪を広げます。

(平成28年4月26日三芳町臨時議会採択)

目次

三芳町「よみ愛・読書のまち」宣言

第1章 総論

1. 計画策定の趣旨・背景 1
2. 計画の位置づけ
3. 計画の期間 2
4. 計画の対象
5. 子どもの読書をめぐる社会的背景 3
6. アンケートの実施と結果の考察 4
7. 第2次計画の総括 8

第2章 第3次計画の基本的な考え方

1. 基本理念 10
2. 基本方針
3. 計画の体系 11

第3章 計画の実現に向けた取組 12

基本方針Ⅰ 子どもの読書環境の整備・充実

1. 子どもが読書に親しむ機会の提供・充実 13
 - (1) 家庭における読書活動の促進
 - (2) 図書館における読書機会の提供・充実
 - (3) 小・中学校における読書機会の提供・充実
 - (4) 保育所（園）・幼稚園等における読書機会の提供・充実
 - (5) 地域における読書機会の提供・充実
2. 子どもの読書活動を推進するための環境の整備 21
 - (1) 身近に本のある環境づくり
 - (2) 図書館の機能充実
 - (3) 学校図書館の機能充実

基本方針Ⅱ 学校・図書館・地域等の連携による推進体制の整備	
1. 学校と図書館の連携	27
(1) 「三芳町学校図書館教育推進委員会」と「司書連絡会」	
(2) 学校と図書館の連携体制と連携事業	
2. 地域における関係機関の連携	31
(1) 図書館・保健センター・公民館・児童館等の連携	
(2) ボランティア・地域団体等との連携	
3. 子どもの読書に関わる人材の育成	36
(1) 図書館児童サービス担当司書の資質向上	
(2) 司書教諭（図書主任）・学校司書の資質向上	
(3) 保育士等の資質向上	
(4) 読書ボランティアの養成・活動支援	

基本方針Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発	
1. 「よみ愛・読書のまち」推進と読書活動の啓発・広報	38
2. 優良な図書の普及	39

第4章 評価指標および数値目標	42
-----------------	----

≪資料編≫

資料1

- I. 三芳町子どもの読書に関する調査（小中学生版）結果集計表
- II. 三芳町子どもの読書に関する調査（未就学児保護者版）結果集計表

資料2

- 第3次三芳町子ども読書活動推進計画策定委員会日程
- 第3次三芳町子ども読書活動推進計画策定委員会名簿

第1章 総論

1. 計画策定の趣旨・背景

読書は、私たちの人生をより豊かなものにするだけでなく、特に子どもにとっては、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことができないものです。

しかしながら、近年、子どもを取り巻く社会環境は急激に変化しています。テレビ、インターネット、SNS、スマートフォン等のさまざまな情報メディアの発達・普及や子どもの生活環境の変化等により、子どもの「読書離れ」が指摘されています。

こうした状況に対し三芳町では、図書館・学校・保育所等さまざまな施設や地域で、子どもの読書活動を推進してきました。図書館は平成14年と平成26年の2度にわたり、文部科学省から「子ども読書活動優秀実践図書館」として表彰されました。平成24年3月には「三芳町子ども読書活動推進計画」を、平成29年3月には「第2次三芳町子ども読書活動推進計画」を策定しました。また、平成28年6月には、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが生涯にわたり読書に親しみ、読み合う喜びを共有できる心豊かな町となることを目指す「よみ愛・読書のまち」宣言を行い、さまざまな取組を進めてきました。

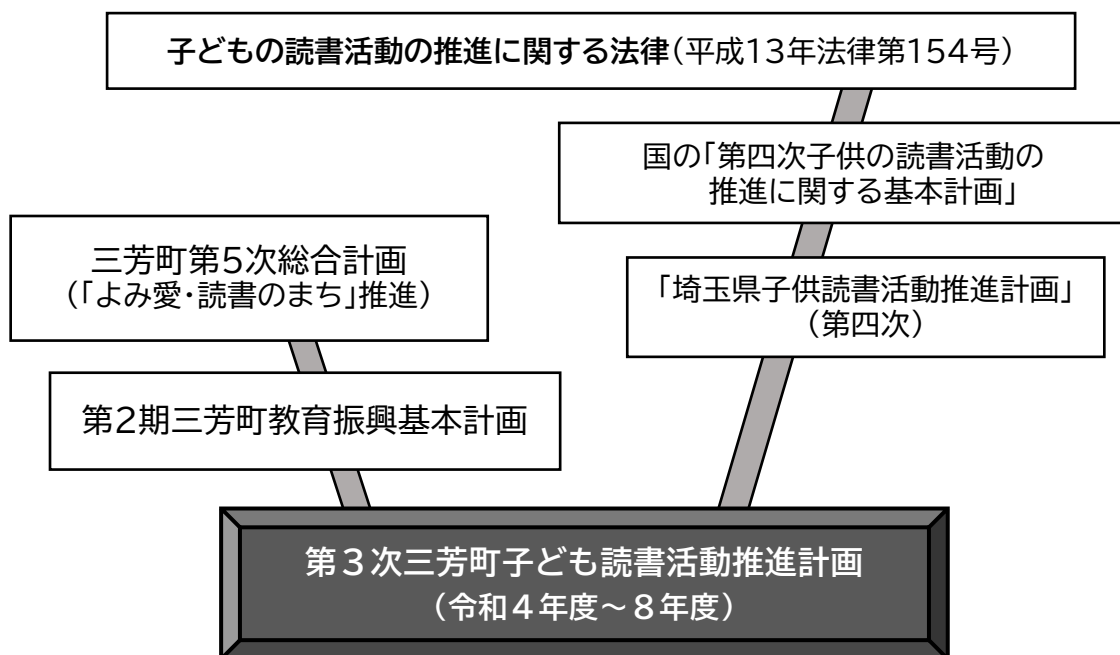
このような中で、第2次計画が令和3年度末に終了することから、令和4年度を初年度とする「第3次三芳町子ども読書活動推進計画」（以下、「第3次計画」という）を策定するものです。

第3次計画では、令和3年度に整備された「学校における1人1台端末環境」（GIGAスクール構想）や子どもの読書活動を取り巻く社会の動向、これまでの計画の成果と課題を踏まえるとともに、令和4年度からの5年間に取り組む町の子どもの読書活動推進に関する方向性や目標、具体的な取組等を示しています。

2. 計画の位置づけ

「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）を受け、国は平成30年4月「第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定し、埼玉県は平成31年3月「埼玉県子供読書活動推進計画」（第四次）を策定しました。

第3次計画は、国と埼玉県の動きをふまえるとともに、本町の町政全般にかかる総合計画「三芳町第5次総合計画」と、教育行政分野における計画「第2期三芳町教育振興基本計画」に整合する内容の、子どもの読書活動推進施策における計画です。



3. 計画の期間

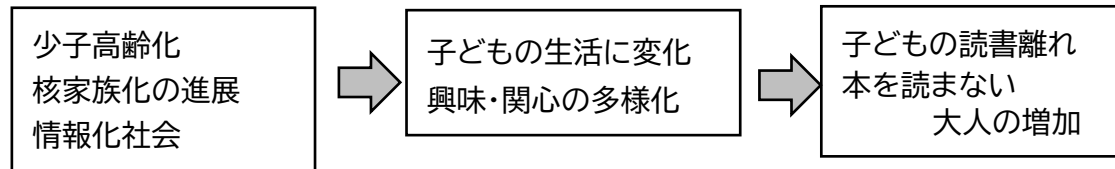
第3次計画の期間は、令和4年度よりおおむね5年間とします。

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
三芳町第5次総合計画	(第5次)			(第6次 予定)					
第2期三芳町教育振興基本計画	(第2期)			(検討中)					
第3次三芳町子ども読書活動推進計画				第3次計画 (5年間)					
「よみ愛・読書のまち」推進									

4. 計画の対象

第3次計画の対象は、おおむね18歳以下の子どもとします。また、子どもの読書活動の推進に関わる保護者、教育・福祉・保健等の関係者も対象に含みます。

5. 子どもの読書をめぐる社会的背景



○全ての子どもにとって豊かな読書環境を作り出していく必要があります。

○子どもの読書環境を整えていく責務を果たすことが求められています。

《国・三芳町の動向》

平成10年 4月	三芳町 全小中学校に学校司書配置
平成11年 8月	平成12年を「子ども読書年」とする衆参両議院決議
平成12年 5月	国立国会図書館の支部図書館「国際子ども図書館」開館
平成13年 12月	「子どもの読書活動の推進に関する法律」公布・施行 「子ども読書の日(*1)」の制定
平成14年 4月	三芳町 文部科学省より図書館が「子ども読書活動優秀実践図書館」として、唐沢小学校が「子ども読書活動優秀実践校」として表彰される。
平成14年 8月	「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」策定
平成17年 7月	「文字・活字文化振興法」公布・施行
平成18年 12月	「教育基本法」改正
平成19年 6月	「学校教育法」一部改正
平成20年 3月	「第二次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」策定
6月	平成22年を「国民読書年」とする衆参両議院決議
6月	「図書館法」一部改正
平成24年 3月	三芳町 「三芳町子ども読書活動推進計画」策定
平成25年 5月	「第三次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」策定
平成26年 4月	三芳町 文部科学省より図書館が「子ども読書活動優秀実践図書館」として再度表彰される。
平成26年 6月	「学校図書館法」一部改正
平成28年 4月	三芳町 「よみ愛・読書のまち」宣言 「よみ愛・読書の日」(*2)の制定

*1 子ども読書の日：「子どもの読書活動の推進に関する法律」により、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、ユネスコが「世界本の日」としている4月23日を「子ども読書の日」と定めた。

*2 よみ愛・読書の日：三芳町は“「よみ愛・読書のまち」宣言”の中で、読書や読み合いを楽しむ人の輪を広げることを目的に、毎月23日を「よみ愛・読書の日」と定めた。

4月	「障害を理由とする差別の解消の促進に関する法律」公布・施行
平成29年2月	「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」公布・施行
3月	三芳町 「第2次三芳町子ども読書活動推進計画」策定
平成30年4月	「第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」策定
令和元年6月	「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」（読書バリアフリー法）公布・施行

6. アンケートの実施と結果の考察

第3次計画を策定するにあたり、三芳町における子どもの読書活動の現状を把握するため、下記のように設問の異なる2種のアンケート調査を実施しました。

【実施期間】令和3年6～7月

I. 三芳町子ども読書に関する調査（小中学生版）

【対象】町内の小学校（5校）、中学校（3校）の児童生徒
（各学年から1学級《合計39学級》と特別支援学級《合計5学級》に実施）
【回答数】1,167人

II. 三芳町子ども読書に関する調査（未就学児保護者版）

【対象】町内の幼稚園・保育所（園）9施設に通う未就学児（0～6歳）の保護者
【回答数】875人

※調査項目と回答集計は、第3次計画の「資料編」に掲載しています。

《アンケート結果の考察》

I. コロナ禍が読書活動に落とした影

（1）小中学生への影響

今回のアンケート調査は、前回（2015年9月～10月実施）とほぼ同様の質問項目で行なわれたが、2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の流行拡大が、2年目に入り深刻さを増すなかで、それに大きな影響を受けていたことに留意しなければならない。

まず、「小中学生版」で見てみよう。

【問9】「あなたは学校の図書館や図書コーナーに行って本を読んだり借りたりしますか？」の回答。「①よく行く+②ときどき行く」が、小学生合計で前回の66.13%から50.84%に、中学生合計で45.13%から35.87%に大幅に減少している。これはコロナ禍の対応策で、学校が休校や登校制限、オンライン授業になったり、学校図書館の閉鎖措置などで利用できなくなったりしたためと思われる。

さらに、「行かない」と答えた人に聞いた【問10】「行かないのはなぜですか？」の回答を見ると、小学生合計で「⑥その他」と答えた人が、前回の17.48%から51.66%と大幅に増えている。これは〈コロナ禍で学校に行けなかったから〉というような選択肢がなかったために、やむを得ず〈その他〉を選んだからではないだろうか。

中学生の場合は、「⑤ほかの遊びをしたいから」が最も多く、前回の35.87%から46.99%へと増えているが、この選択にも、コロナ禍で生徒たちの自由な行動が制約されたことへの思いが反映しているように見てとれる。

同じように【問11】町の中央図書館や竹間沢分館の利用について尋ねた質問でも、「①よく行く+②ときどき行く」が、小学生合計で前回の52.52%から31.54%に、中学生合計で29.55%から11.59%に大幅に減少している。これもコロナ対策のためにとられた図書館の閉鎖措置や、開館していても従前と同様の活動が大幅に制約されたことが影響したためであろう。

(2) 未就学児への影響

では、「未就学児保護者版」ではどうか。

【問3】「お子さんが絵本に親しむ機会はありますか」の回答「②図書館で読んでもらっている」が、前回の4.60%から1.71%に減少している。

【問6】「お子さんにどのように本を用意していますか」の回答「①図書館で借りる」が、前回の50.75%から39.54%に減少。「②保育所等で借りる」も、前回の10.20%から4.46%に減少している。

さらに【問11】「どのようなきっかけで読み聞かせを始めましたか」の回答では、「①図書館等から本を借りたから」が、前回の33.38%から28.34%に減少。「②図書館等のおはなし会に参加したから」が、前回の12.25%から8.61%に減少している。

これらはいずれも、これまで未就学児向けに町の図書館や保育所等が取り組んできたさまざまな活動が、コロナ禍のなかで大きな制約、制限を受けざるを得なかったために生じた現象であろう。このように見てくると、新型コロナウイルス感染症の蔓延とその対応策が、児童・生徒の読書活動を支える環境にも大きな影響を及ぼしていたことがわかる。今回のアンケート結果を見る際には、考慮しなければならない留意点である。

Ⅱ. 「小中学生版」から見えてきたこと

(1) 「読書離れ」にどう対処するか

読書の好き・きらいを尋ねた【問2】を見ると、「好き」「どちらかといえば好き」を合わせた回答が全体の77.55%で、前回の83.84%よりはやや減少しているが、「きらい」「どちらかといえばきらい」も13.88%で、前回の15.90%より減少している。三芳町の小中学生の8割近くは読書が好きと見てよいと思う。

しかし、前回も指摘したことであるが、学年が上がるにつれて「好き」と答える児童生徒が次第に減少していく傾向は、今回も変わっていない。【問8】「教室にある学級文庫の本を読んだり借りたりしますか」では、「まったくない」と答えた中学生が45.29%と最も多かった。また【問5】で、1か月に1冊も本を読まないと答えた児童生徒のうち、「ゲームをするから」と答えたのは、小学生合計で40.82%、中学生で38.64%であった。

小学校高学年から中学生にかけての本離れ・読書離れにどう対処するかは、依然として三芳町だけではなく全国的な難しい課題と言えよう。

(2) ネットの上手な利用にはアドバイスが必要

【問7】「インターネットで本を読みますか」では、「読まない」と答えたのが、小中学生合計で69.75%（前回は75.89%）だった。前回から6年を経ているが、電子書籍の大半が漫画（コミック）で、児童生徒向けの読み物作品等がまだまだ少ない状況はあまり変わっていないようだ。

いっぽう【問13】で、わからないことや知りたいことを調べる手段としてインターネットを活用すると答えた人は、本や辞(事)典で調べる人をはるかに上回っている。この流れは今後いっそう強まっていくと思われる。しかし、ネット検索が当たり前になっているなかで、児童生徒が本や辞(事)典も上手に利用しつつ、ネットを賢く使いこなすリテラシーを身に着けるためには、教師や学校司書等によるより丁寧な指導、助言等が必要になるとと思われる。

Ⅲ. 「未就学児保護者版」から見えてきたこと

(1) 「読み聞かせ」に取り組む家庭の姿

【問3】「お子さんが絵本に親しむ機会がありますか」を見ると、「家庭で読み聞かせをしている」が全体の77.03%。【問13】の読み聞かせる本の選び方を見ると、「子供の興味を考慮して」(78.04%)、「保護者の知識や経験・好み」(64.09%)、「子どもに選ばせる」(71.36%)という回答が多数を占めている。さらに【問14】子どもの読書活動には何が大切かという問いには、「本がいつもそばにある環境」(65.37%)、「小さい頃から多くの読み聞かせをする」(57.94%)、「多くの本にふれること」(54.74%)、「本を読む習慣」(52.00%)等の回答が多数を占めている。

これらの回答から浮かび上がってくるのは、保護者たちが子どもに向きあい、子どもに寄り添い、子どもの喜ぶ読書環境づくりに積極的に取り組んでいる真摯で熱心な姿である。では、読み聞かせは主に誰がしているのか？ 【問7】を見ると、「母」と答えた人が83.68%（前は86.98%）で、圧倒的に母親が役割を担っているのがわかる。しかし、【問8】で他に誰がしているかを尋ねると、「父」が58.46%、「兄弟・姉妹」が20.92%を占めており、家族ぐるみで支え合って読み聞かせに取り組んでいる光景が浮かんでくる。

（2）読み聞かせ体験と子どもの成長

【問3】「お子さんが絵本に親しむ機会がありますか」の回答の中の、「④子どもが自分で読んでいる」が全体の53.60%であることにも注目したい。この年齢別の内訳を見てみると、3歳以下（41.76%）、年少（47.69%）、年中（59.47%）、年長（62.00%）と年齢が上がるにつれて、子ども自身が自分の意志で本を読んでいる割合が高くなっていることがわかる。子どもの成長につれて当たり前なことだとも言えるが、幼い頃からの読み聞かせ体験で培われた本への親しみや楽しさの体験が生んだ結果と見ることもできよう。

（3）成果をあげている図書館活動

アンケート全体を通して見えてきたのは、「ブックスタート」「ブックスタートプラス」から始まり、「ぐりぐらタイム」「おはなし会」等々の図書館主催の事業、それに協力するボランティア団体や保育所(園)・幼稚園等の活動、これらが長い間に複合的に培ってきたものが、いま未就学児へ向けての読書活動と良好な環境づくりに大きな成果をもたらしていることである。

コロナ禍における国の対応と三芳町立図書館の対応

○国・埼玉県・三芳町の対応

令和2(2020)年	
2月27日	政府による全国小中高・特別支援学校の臨時休校要請
3月2日～5月31日	三芳町立小中学校 臨時休校
4月7日	全国へ緊急事態宣言発令
5月25日	4都県(埼玉県含む)へ緊急事態宣言解除
令和3(2021)年	
1月7日	4都県(埼玉県含む)へ緊急事態宣言発令
3月22日	4都県(埼玉県含む)の緊急事態宣言解除
4月28日	三芳町をまん延防止等重点措置対象区域に指定
7月12日～9月30日	埼玉県へ緊急事態宣言発令
10月1日	全国の緊急事態宣言解除

○三芳町立図書館の対応（*は主催事業関係）

<臨時休館等の期間>

中央図書館：令和2（2020）年3月12日～6月10日

竹間沢分館：令和2（2020）年3月12日～令和3（2021）年7月19日

配本所：令和2（2020）年3月12日～7月6日

令和2（2020）年	
3月1日～	*主催事業の中止
3月12日～3月31日	全館(中央図書館・竹間沢分館)臨時休館・配本所休止
4月1日～4月10日	中央図書館に予約資料貸出用窓口を開設
4月11日～5月18日	中央図書館の窓口休止
5月19日～6月10日	中央図書館の予約資料貸出用窓口の再開設
5月20日～	*「小学生向けブックトーク」YouTube配信開始
6月11日～	中央図書館再開館(利用制限付き／読書席等利用中止) 竹間沢分館は臨時休館維持、配本所は休止維持
7月1日～	*主催事業の再開(少人数、時間短縮、感染対策の徹底)
7月7日～	竹間沢分館に予約資料貸出用窓口を開設・配本所再開
令和3（2021）年	
1月16日～3月21日	*主催事業の中止
3月22日～	*主催事業の再開(少人数、時間短縮、感染対策の徹底)
4月20日～	中央図書館の閲覧席の利用再開
7月20日～	中央図書館の読書席の利用再開 竹間沢分館の利用制限付き再開館

7. 第2次計画の総括

第2次計画（平成29(2017)年度～令和3(2021)年度）では、本町の子どもたちの読書活動を推進していくための基本的理念「子どもたちに読書の喜びを」の実現に向けて、3つの施策を柱に、多様な取組を推進してきました。

家庭、学校、保育所（園）、図書館、地域等における取組は確実に進められ、それぞれ一定の成果をあげていることから、第2次計画の基本理念、施策の方向性は評価できます。

しかしながら、第2次計画における課題を検証すると、未だ取組の成果が十分でない施策や、今後より一層推進すべき施策が存在することから、基本理念の実現に

向けて引き続き、子どもの読書活動を推進するための取組を進めていく必要があります。

第3次計画においては、基本的な考え方は第2次計画を踏襲し、基本理念はおおむね変えず3つの基本方針を定め、これまでの施策の見直しによるこれからの充実と発展、質の向上に努めます。また、第2次計画策定以後、社会情勢の変化等により発生した新たな課題に対応するための施策を本計画に盛り込み、今後5年間、課題解決に向けた取組を推進します。

【第2次計画の主な成果】

- 学校・図書館・保育所(園)・児童館・公民館等さまざまな場所で子どもが楽しく本と出会うことのできる機会が増え、読書ボランティア活動も活発化しました。
- ブックスタート(4か月児)・ブックスタートプラス(2歳6か月児)の定着により、家庭における読み聞かせの機会が増えました。
- 学校・図書館の連携による、子どもと良書を出合わせる取組が充実しました。(ブックリスト『みよしまち どのほんがすき?小学生版』の作成及び小学1年生への贈呈/全小中学校における「みよっ子!みんなで読もう、この1冊!」の取組)
- 学校における「読書通帳」等の取組により、子どもの読書活動が活発化しました。

【今後の主な課題】

- ユーチューブやゲーム、携帯電話等が普及する中で、子どもの読書離れを食い止めて読書活動へといざなうには、子どもが日常を過ごす家庭・施設・さまざまな場所に魅力のある児童書を配備し、いつでも自由に読める環境を整備する必要があります。
- 本をよく知り、読み聞かせ・ブックトーク等で、子どもに読書の楽しさを伝えることのできる人材を育成し、さまざまな施設・地域で、子どもが本を読む楽しさを実感することのできる取組を充実させる必要があります。
- 急激に進むデジタル化の中で、SNSやオンラインによる読書啓発や子どものための電子書籍も視野に入れるとともに、生の声での読み聞かせ等、対面で実施する読書啓発や、子どもが長く親しんできた紙の本の魅力にも留意し、多角的に取り組む必要があります。
- 読書活動が困難な子どもを支援する環境整備をより推進させる必要があります。
- 読書推進の気運を高めることが求められるため、今後より一層、学校・家庭・図書館・地域・関係諸機関等の連携の強化を図る必要があります。

第2章 第3次計画の基本的な考え方

1. 基本理念

第2次計画期間における成果と課題を踏まえ、第3次計画では、次に掲げる基本理念に基づいて子どもの読書活動の推進に努めます。

すべての子どもに読書の喜びを

2. 基本方針

基本理念の実現に向け、次の3つのことを基本方針としてさまざまな施策に取り組んでいきます。

I 子どもの読書環境の整備・充実

読書のきっかけとなる場や本に親しむ機会を提供することで、すべての子どもが自らすすんで読書を行う習慣を身につけることができるよう、読書環境の整備と充実を図ります。

II 学校・図書館・地域等の連携による推進体制の整備

学校・図書館・地域等の子どもを取り巻く関係機関がそれぞれの役割をこなすとともに、相互に連携・協力することで、社会全体が一体となって子どもの自主的な読書活動を推進するための体制を整えます。

III 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発

子どもだけでなく、保護者をはじめとするまわりの大人に対しても、子どもの読書活動に対する理解を深め、関心を高めるために、さまざまな普及・啓発活動を実施します。

3. 計画の体系

基本方針Ⅰ 子どもの読書環境の整備・充実	
	1. 子どもが読書に親しむ機会の提供・充実
	(1) 家庭における読書活動の促進
	(2) 図書館における読書機会の提供・充実
	(3) 小・中学校における読書機会の提供・充実
	(4) 保育所(園)・幼稚園等における読書機会の提供・充実
	(5) 地域における読書機会の提供・充実
	2. 子どもの読書活動を推進するための環境の整備
	(1) 身近に本のある環境づくり
	(2) 図書館の機能充実
	(3) 学校図書館の機能充実
基本方針Ⅱ 学校・図書館・地域等の連携による推進体制の整備	
	1. 学校と図書館の連携
	(1) 「三芳町学校図書館教育推進委員会」と「司書連絡会」
	(2) 学校と図書館の連携体制と連携事業
	2. 地域における関係機関の連携
	(1) 図書館・保健センター・公民館・児童館等の連携
	(2) ボランティア・地域団体等との連携
	3. 子どもの読書に関わる人材の育成
	(1) 図書館児童サービス担当司書の資質向上
	(2) 司書教諭(図書主任)・学校司書の資質向上
	(3) 保育士等の資質向上
	(4) 読書ボランティアの養成・活動支援
	基本方針Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発
	1. 「よみ愛・読書のまち」推進と読書活動の啓発・広報
	2. 優良な図書の普及

第3章 計画の実現に向けた取組

基本方針Ⅰ 子どもの読書環境の整備・充実

子どもは、生活の中で身近な大人等の影響を受けながら、発達段階に合わせて本に親しんでいきます。

乳児期の子どもは、身近な大人と絵本やわらべ歌を楽しみ言葉を獲得します。幼児期には、主人公になりきって絵本やおはなしの世界を存分に楽しめます。「その先はどうなるの?」と夢中で聞く経験を重ね、「本は面白いものだ」という本への信頼を築いていきます。乳幼児期の読み聞かせは、子どもの「読書を楽しむ力」の根っこを育てます。

小学生になって読み書きができるようになった子どもも、読み聞かせ、ブックトーク、ストーリーテリング等によって読書の楽しさを知ることができます。たとえ読書が苦手でも、読んでもらえば物語の世界を鮮明に思い描くことができます。作品をよく味わい、深い感動を得ることができ、本に対する興味・関心を喚起するきっかけになります。また、図鑑や知識の本等さまざまな本に触れることで、知的好奇心が芽生え、自分で調べる力もつき、科学的・論理的な思考が育っていきます。

中学生になると、子どもは勉強、部活動、塾通い等、忙しい生活を送るようになります。思春期を迎え、さまざまな悩みや関心を持つようになり、趣味嗜好も多様になります。読書から遠ざかりやすいこの時期には、子どもの自主的な読書を尊重し支援すること、保護者やまわりの大人が本の話題を提供すること等が、読書活動の継続につながります。

幼児から中学生まで、子どもが本を身近に感じ、読書に親しむ習慣が身につけられるように、子どもの読書環境の整備・充実に努めます。

■本に親しむ子どもが育つ環境とは・・・

1. 子どもの身近に、その子どもに適した、読んで楽しい本がたくさんあること。
2. 子どもの身近に、子どもと一緒に本を楽しんでくれる大人がいること。
3. 子どもの生活の中に、本を読むことに集中できる時間と空間があること。

1. 子どもが読書に親しむ機会の提供・充実

(1) 家庭における読書活動の促進

子どもの読書環境は日常の生活を通して形成されるものです。毎日過ごす家庭の中で子どもが自然に本とふれあい、読書に親しむようになるためには、子どもの成長に読書が大切な役割を果たすことを保護者に理解してもらうことが重要です。保護者の読書活動に対する理解を深め、家庭を巻き込んで、家庭における読み聞かせや読書活動（「家読（うちどく）」*1）を促進させるために、各種啓発事業や読書相談等を行います。

○ブックスタート（4か月児と保護者対象）

【図書館】

○ブックスタートプラス（2歳6か月児と保護者対象）

【図書館】

保健センターで実施されている乳幼児健診の後、図書館で子どもと保護者1組ごとに読み聞かせを行い、絵本を進呈します。経験豊かなスタッフの読み聞かせで、保護者に子どもが絵本に興味を示す姿を見てもらい、読み合う楽しさを知らせることで、家庭における読み聞かせの活発化を働きかけます。図書館特製のおすすめの絵本リスト（読み方アドバイス付き）と図書館利用案内を手渡し、図書館で読書相談やおはなし会を行っていることを伝えます。



ブックスタート(4か月児)



ブックスタートプラス(2歳6か月児)

○親子参加のおはなし会の充実と家庭への啓発

【図書館、児童館】

*図書館おはなし会等で、親子読み聞かせや家読を推奨

絵本の読み聞かせ等を行う「ぐりぐらタイム」（6か月～1歳向き／2・3歳向き／3歳以上向き）、小学生向き読み聞かせとブックトークの会「としょかんくらぶ」（1・2年生／3～6年生）、ストーリーテリングを楽しむ「おはなし会」、科

*1 家読（うちどく）：「家庭読書」の略語で、「家族ふれあい読書」を意味する。親子で本を読んでコミュニケーションすることで、家族が楽しい時間を共有することを目的とする。

学の本に親しむ「科学工作教室」、人形劇やパネルシアターを交えて本を紹介する「としょかん・クリスマス会」等、すべての事業で保護者の参加を奨励します。保護者に子どもと本を読み合う楽しさを体験してもらい、子どもと一緒に楽しめる良書を紹介する等、家読の活発化を図ります。



図書館「としょかんくらぶ」



児童館「あそびのへや」

***児童館「あそびのへや」等で、親子で絵本を楽しむ機会を提供**

北永井児童館、藤久保児童館、竹間沢児童館の各館で実施する「あそびのへや」や月1回の乳幼児タイム、また日々の保育の中で、絵本の読み聞かせを積極的に取り入れ、親子で本に親しむ機会を増やします。

○子育て講座・PTA主催講座等における啓発

【図書館、公民館、子育て支援センター、社会教育課】

***図書館の「子どもの本の講座」で、保護者対象の読み聞かせ講座等を実施**

図書館は、子どもに読み聞かせをする楽しさを伝えるとともに、読み聞かせの方法や留意点、子どものための本を選ぶときの留意点等を学ぶ講座を実施し、家庭における読書活動の推進に努めます。

***中央公民館や子育て支援センターで、絵本やわらべうたの講座を実施**

公民館や子育て支援センターは、図書館や読書ボランティアと協力し、乳幼児と保護者を対象に、絵本やわらべうたを楽しみ、絵本の知識を得ることができる講座を実施します。

***小中学校PTA主催事業等で、読書関連講座等を実施**

PTA主催の家庭教育学級、子ども会育成会等の行事や、「親の学習」等で、

保護者に子ども時代の読書の大切さを伝え、読み聞かせ・家読等の促進について理解を深める講座の実施に努めます。

○子どもの読書に関する相談サービス 【図書館】

*図書館児童カウンターで、常時対応

図書館児童カウンターに、子どもを理解し子どもの本についてよく知る児童サービス担当司書や専門職員を配置し、いつでも気軽に読書相談が受けられる体制を継続させます。

○「家読（うちどく）」の推奨 【図書館、小・中学校】

「よみ愛・読書のまち」宣言をした三芳町は、毎月23日を「よみ愛・読書の日」と決めました。「よみ愛・読書の日」には、家族と本を読み合う「家読」が活発に行われるように、周知・推奨・促進に努めます。

(2) 図書館における読書機会の提供・充実 【図書館】

図書館は、地域における子どもの読書活動の拠点施設であり、豊富な蔵書の中から子どもが、読みたい本を自由に選び、自由に読むことのできる場所です。子どもが気軽に立ち寄り楽しく本と出会うことができるよう、さまざまな事業を読書ボランティアの協力を得て行います。

図書館では、読書の楽しみを伝える効果的な手法として、①読み聞かせ、②ストーリーテリング（おはなし、素話〈すばなし〉、語り）、③ブックトークを、おはなし会等で積極的に行います。司書や職員が子どもの発達段階に応じた心に響く本を選び、楽しい雰囲気の中で手渡し、本好きな子どもを育てるように努めます。

① 読み聞かせ

一般的には、大人が子どものために本を読んであげること。子どもと一緒に本を楽しみます。赤ちゃんやまだ本を読めない幼児でも、読んでもらうことで本の世界を楽しむことができます。自分で本が読めるようになった子どもも、読んでもらうと活字を読むわずらわしさ抜きで物語に集中できるので、本を読む楽しさを実感することができます。また、じっと聞くことで情景や人物の心の動きを丁寧に思い描くことができ、読書力の基礎となる“イメージして楽しむ力”や“深く読み取る力”が育ちます。読書する時間が少なくなった高学年や中学生に、本に対する興味・関心を喚起する効果もあります。

②ストーリーテリング（おはなし、素話〈すばなし〉、語り）

本に収録された昔話や物語を覚えて語ることです。“聞く読書”を楽しむという点では、読み聞かせと同様ですが、語り手が作品を自分のものにしてから語ることで、その思いや解釈がより伝わりやすく、本を使わないので、語り手と聞き手の視線が合いやすいという利点があり、読み聞かせとはちがう感動が生まれます。

子どもは、本の挿絵にしばられることなく独自の世界をイメージして楽しみます。聞くことに集中し、言葉の響きや表現にも敏感になります。こうして文学を楽しむ素地が育ちます。

語り手は、覚えた文章を暗唱するのではなく、お話の世界を思い描いて伝えるように語ります。大変な労力ですが、聞き手にも語り手にも、その労力に見合うだけの喜びを与えてくれます。

③ブックトーク

テーマを決める等してあらかじめ用意した数冊の本を、お話の流れに沿って読みたくなるように紹介することです。子どもに「世の中には面白そうな本がたくさんある」と気づかせることができれば、広い意味で目的を達成したといえます。

子どもは、一つのテーマから様々なジャンルの本へと展開されるブックトークを楽しむ体験を経て、視野を広げる面白さに気づき、読書の領域を広げていきます。すでに読書に親しんでいる子どもに対しても、読書活動の質を高めることができます。

○図書館 子ども読書動機づけ事業（おはなし会等）**【図書館】**

対象年齢を細かく分け、子どもの成長や読書力に合った内容で行い、楽しみながら、聞く力、読む力が付くようプログラムに工夫を凝らします。手作り人形を使った詩の暗唱やわらべうた等を織り交ぜ、子どもの言葉をはぐくみます。

***ぐりぐらタイム（対象：6か月～1歳／2・3歳／3歳～小学生）**

内容：絵本・紙芝居・わらべうた・ストーリーテリング・ブックトーク

***としょかんくらぶ（対象：小学1・2年生／小学3～6年生）**

内容：読み聞かせ（絵本・物語等）・ストーリーテリング・ブックトーク

***季節のおはなし会（対象：5歳～小学2年生／小学3年生～大人）**

内容：ストーリーテリング・ブックトーク

***科学工作教室（対象：小学1・2年生／小学3～6年生）**

内容：実験と工作・ブックトーク（科学の本、工作の本）

***えほんワールド（対象：1～3歳／3歳～小学生）**

内容：絵本・わらべうた・ブックトーク・自転車紙芝居

***としょかんクリスマス会（対象：2～5歳／5歳～小学生）**

内容：人形劇・大型絵本・パネルシアター・手話の歌・ブックトークほか



図書館「ぐりぐらタイム」



図書館「クリスマス会」※コロナ禍

（3）小・中学校における読書機会の提供・充実 【小・中学校】

本と出会う機会の少ない子どもも、学校に入学すると様々な読書活動や調べ学習等で本に親しむ機会が増えていきます。学校は、より多くの子どもの読書の喜びを伝えることができる大切な場所であり、子どもの読書習慣を形成する上で大切な役割を担っています。各校の計画に基づき、司書教諭（図書主任）と学校司書（平成10年度に全小中学校に配置）が手を携えて学校図書館の充実を図るとともに、学校全体で組織的・計画的に読書活動を推進させます。

○朝読書

小学校では週1～2回、中学校ではほぼ毎日実施しています。本を読む習慣を身に付ける上で大変有効な朝読書の取組を継続させます。

○読み聞かせ、ブックトーク

子どもが本に親しみ、様々な本に出合えるよう、担任・担任外の教員、学校司書、読書支援ボランティアによる読み聞かせやブックトークを実施する時間を積極的に

作ります。町立図書館と連携し読書活動を充実させます。

○読書週間、読書月間の取組

読書月間や読書週間（年1～2回）を定め、子どもの読書活動を推進する取組を各学校の学校図書館教育の年間指導計画に基づき行います。

*読み聞かせ

＜担任・担任外教員、学校司書、図書委員児童生徒、ボランティア等が実施＞

*朗読

＜昼の放送で児童生徒等が実施＞

*おすすめの本の紹介、新刊本の紹介

＜児童朝会・図書新聞（図書委員会発行）・昼の放送等で児童生徒等が実施＞

*しおりづくり・しおりコンクール

＜図書委員手作りのしおりを、本を借りた児童生徒に進呈したり、しおりの作品を募集したりする＞

*読書週間・読書月間のポスターの掲示 ＜図書委員会児童生徒が作成＞

*読書ビンゴ

＜図書委員会が9つのテーマを決めビンゴカードを配布する。そのテーマに沿った本を読んだらマスが埋まる＞

○「子ども読書の日」（4月23日）の取組

担任等による読み聞かせ・学校司書のブックトークを、全小中学校で継続します。



小学校
担任の先生による読み聞かせ



中学校図書館
図書委員手描きの
「ポップカード」(*1)



中学校 図書委員主催
「しおりコンクール」

*1 ポップカード：キャッチコピー、おすすめのポイント、イラスト等を記したカード。

○「よみ愛・読書の日」(毎月23日)の取組

「よみ愛・読書のまち」ポスターを掲示するとともに、昼の校内放送で、毎月23日に「よみ愛・読書の日」について全児童生徒に知らせ、読書や家読をすすめます。また、校内においても児童生徒が読書に親しむ機会づくりに努めます。

○「読書通帳」「読書記録」の取組

全校共通の「読書通帳」「読書記録」を配布し、読んだ図書名等を記入できるようにします。

「読書通帳」・「読書記録」



○その他の取組

各学校で工夫を凝らし、さまざまな読書活動の推進に取り組みます。

＊縦割り読書

＜高学年児童が、低学年児童に読み聞かせをする＞

＊読書感想文コンクール優秀作品の校内掲示等

＜本や感想文を朝会で紹介する＞

＊本の王様(ビブリオバトル)

＜各学級で児童一人一人がおすすめの本を紹介し合い、その中から学級のおすすめ本「本の王様」1冊を選ぶ。全校朝会で各学級の「本の王様」を紹介し合う。それらの本を学校図書館で積極的に貸し出すようにする＞

(4) 保育所(園)・幼稚園等における読書機会の提供・充実

【保育所(園)、小規模保育施設、学童保育室】

保育所(園)等における絵本の提供の仕方の特徴として、友だちと一緒に絵本の世界を共有する喜びと楽しさを味わえることです。さまざまな場面で、沢山の絵本と出会うことで感受性を豊かに、想像力・集中力を育て言葉の獲得にも繋がっていきます。学童保育室でも、子どもに沢山の絵本を提供できるよう、さまざまな取組を実施します。



保育所 読み聞かせ

○保育所（園）・幼稚園や学童保育室における読書の習慣化への取組

*保育所（園）・幼稚園では、年齢に応じた絵本やおはなし、紙芝居を取り入れた保育や幼児教育を積極的に行います。

*学童保育室では、自由に読む時間を設けたり、日々の活動の中に読み聞かせ等の時間を作ったりし、子どもが本に触れる習慣をつけていきます。

*保護者に読み聞かせの大切さや、絵本の選び方・新刊情報を伝え、子どもが興味を持っている絵本やその様子等、さまざまな情報を保護者会やお便りなどで提供します。

*家庭に貸し出す絵本コーナーの設置・充実を図ります。

*図書館や読書ボランティアの協力を得て、読み聞かせ等の取組を充実させます。

（5）地域における読書機会の提供・充実

【児童館、子育て支援センター】

家庭、図書館、学校、保育所（園）・幼稚園だけでなく、子どもが日々を過ごす地域の施設もまた、子どもの読書の習慣づけに大きな役割を担います。各施設が実施するさまざまな事業の中に、本に興味を持ち、読書の楽しさを知るきっかけを作れるような取組を取り入れていきます。



子育て支援センター「なかよし講座」



児童館「ぐりぐら絵本タイム」

*子どもと保護者がともに楽しめる読み聞かせ等の催しを通して、読書機会の拡大に努めます。

*図書館や読書ボランティアの協力を得て、小学生対象のおはなし会等の取組を充実させます。

*職員の研修を充実させ、職員の本の知識や読み聞かせのスキルを高めます。

2. 子どもの読書活動を推進するための環境の整備

子どもが日常の中で本に触れる場所として、家庭の他に、保育所（園）・幼稚園、学校、児童館、図書館等があります。子どもにとって身近なこれらの場所に、長年子どもに親しまれてきた質の高い本、子どもにとって魅力のある本が常により、子どもの興味を引きつけ、手に取りやすいように工夫がなされている環境を整備します。いつでもどこでも、読みたいときに良質な本に触れられる機会を提供します。

(1) 身近に本のある環境づくり

○子どもの本のコーナーの充実

【保育所（園）・幼稚園、児童館、学童保育室、子育て支援センター】

図書の購入及び図書館からの団体貸出や図書館リサイクル本（*1）の活用等により、子どもの絵本コーナーや家庭に貸し出しできる図書コーナーの充実に努めます。



保育所の絵本コーナー・貸出コーナー

*1 図書館リサイクル本：汚損図書・不要図書や買い換え等の理由で除籍する図書館資料のうち、再利用できる状態の児童書や紙芝居を、町内施設で活用している。

○学級文庫等、子どもの本のコーナーの充実 【小・中学校】

図書の購入及び図書館からの団体貸出や図書館リサイクル本の活用により、各クラスに設置されている学級文庫や校内の図書コーナー等の充実に努めます。また、外国語の本、点字の本、支援が必要な児童生徒向けの本等を配本し、誰もが読書に親しめる環境づくりに努めます。

○子どもの本のコーナーの充実 【公民館】

図書の購入及び図書館からの団体貸出や図書館リサイクル本の活用により、中央公民館子育てスタジオ等に設置されている子どもの本のコーナーの充実に努めます。



中央公民館の
サテライト図書館

(2) 図書館の機能充実 【図書館】

三芳町の図書館は町が直接運営し、中央図書館（蔵書約 259,000 冊／うち児童書 70,000 冊）、竹間沢分館（蔵書約 14,500 冊／うち児童書 3,900 冊）と配本所 1 カ所（中央公民館）を拠点として、サービスを展開しています。住民 1 人当たり貸出冊数は 20 年連続県内 1 位（令和元年度実績：三芳町 10.32 冊、県平均 4.95 冊／コロナ禍の令和 2 年度実績：三芳町 7.21 冊、県平均 3.71 冊）で、町民に親しまれ、よく利用されている図書館です。

平成 2 年の中央図書館開館以降、図書館内外で積極的に子どもの読書活動推進に取り組んできました。その成果が認められ、文部科学省から平成 14 年と平成 26 年の 2 度にわたり「子ども読書活動優秀実践図書館」として表彰されました。

今後は、より多くの子どもに図書館を利用してもらえるよう活発に PR を行なうとともに、関係機関や地域団体と連携し、図書館に来られない子どもにも読書に親しむ機会を提供できる図書館を目指します。

○子どもの本の選定・収集・提供の充実

* 児童担当司書による専門性を活かし、上質で多様な子どもの本の選定・収集を積極的に行います。児童サービス担当司書・職員が自ら読み、協議し、蔵書に加える子どもの本を選ぶことを原則とします。

*基本図書(*1)やおすすめの本は、多くの子どもが借りられるように複本で揃える(*2)とともに計画的に買い換え、良い状態で提供します。

*赤ちゃんから中学生まで、子どもの発達段階や読書力に合った彼らの興味・関心と呼ぶ本をバランスよく収集し、探しやすく魅力のある書架づくりに努めます。

*電子書籍については、図書館で提供する可能性も視野に入れ、子どものための電子書籍の種類・内容・質・ニーズ・手渡し方等の研究を進めます。

*季節やテーマに沿った「おすすめの本コーナー」の設置と入れ替えを計画的に行い、子どもが様々な本と出合える図書館にします。



中央図書館 児童コーナー

○子ども向けサービスの充実

*児童カウンターに子どもの本をよく知る司書や職員を常駐させ、子どもや保護者の本探し、レファレンス(*3)、読書相談に応えます。

*乳幼児向けおはなし会、小学生向き読み聞かせとブックトークの会、ストーリーテリングの会、科学の本に親しむ科学工作教室等、本を紹介して手渡す事業を充実させます。

*読書ボランティア講座等で養成したボランティアと協力し、子ども向け事業の充実を図ります。

○読書活動の困難な子どもへの支援

*学校との連携・協力のもと、特別支援学級へのブックトーク訪問等を実施します。

*1 基本図書：優れた児童書として評価され、児童図書館における蔵書の核となる図書のこと。

*2 複本で揃える：推薦図書やニーズの高い図書を、1タイトルにつき複数冊蔵書すること。

*3 レファレンス：利用者が探している資料や情報を検索・回答・提供すること。

*点字資料、録音資料、マルチメディアデージー図書（*1）等障害に応じた資料の提供と必要な機材を設置し、支援の促進に努めます。

○施設等の整備・充実

*安全で子どもが利用しやすい施設となるよう努めます。おむつ交換台等の定期的な整備、ベビーカーや車いすでも利用できる通路の確保等、施設の改善に努めます。

*地理的な状況により中央図書館に来館できない子どもの読書欲求にも応えることができるよう、インターネットサービスや竹間沢分館・配本所（中央公民館）におけるサービスを充実させます。

（3）学校図書館の機能充実

【小・中学校】

学校図書館は、図書館資料を供すること等により、学校の教育課程の展開に寄与するとともに、子どもの健全な教養を育成することを目的とするものです。これらの機能を果たすため、学校では、校長のリーダーシップの下、司書教諭（図書主任）及び学校司書が中心となり、ボランティア等の協力を得て、学校図書館の環境を整備し、使いやすく魅力のある学校図書館づくりを進めます。子どもの知的活動を増進し、多様な興味・関心にこたえる魅力的な本や、教科学習に役立つ本を用意し、子どもがそれらを活用できるようにします。

○学校司書配置による学校図書館の機能充実

三芳町では、平成8年度から町立小中学校の学校図書館に順次司書を配置し始め、平成10年度には全校に1名ずつ学校司書を配置する体制が整いました。学校図書館の整備がすすみ、読書案内や声かけで貸出冊数が増え、授業に学校図書館を活用する教員も増えました。今後も、学校司書を継続的に配置し、学校図書館機能を充実させます。

*学校司書は、司書教諭（図書主任）と連携・協力して学校図書館の管理運営、環境整備、読書案内、学校図書館便りの発行、子どもの読書意欲を喚起させる取組等を行います。また、担任から依頼を受け、授業や調べ学習に使う図書の用意や児童生徒への読み聞かせ・ブックトーク等を行います。

*1 マルチメディアデージー図書：音声と一緒に、文字や画像が表示されるデジタル図書。発達障害、知的障害、上肢障害、視覚障害等のために読むことが困難な方に有効であるとされている。

○子どもの本の選定・収集の充実

司書教諭（図書主任）と学校司書が連携・協力して調べ学習・教科関連図書の収集と新刊の選定に努め、児童生徒の読書意欲・学習意欲を喚起する魅力のある学校図書館づくりを進めます。

*情報が古い等で使えなくなった不要図書の廃棄、汚損した良書の買い換え等、蔵書の新陳代謝を丁寧に行いながら、学校図書館図書標準（*1）の達成を目指します。

*電子書籍については、今後導入する可能性も視野に入れ、子どものための電子書籍の種類・内容・質・ニーズ・活用方法等の研究を進めます。

令和2年度学校図書館整備状況

	令和2年度末 現有蔵書数(A)	クラス数 (R2.5.1)	児童生徒数 (R2.5.1)	学校図書館図書 標準(B)	充足率 (A)÷(B)
三 芳 小	11,438	19	562	10,560	108.31%
藤久保小	9,536	23	657	11,360	83.94%
上 富 小	5,838	6	94	5,080	114.92%
唐 沢 小	7,671	14	438	8,760	87.57%
竹間沢小	7,939	8	219	6,040	131.44%
小 計	42,422	70	1,970	41,800	101.49%
三 芳 中	11,240	14	428	11,680	96.23%
三芳東中	10,355	14	384	11,680	88.66%
藤久保中	8,590	7	237	7,920	108.46%
小 計	30,185	35	1,049	31,280	96.50%
合 計	72,607	105	3,019	73,080	99.35%

注1) 令和2年度末現有蔵書数は、寄贈冊数を含む。

注2) 令和2年度における1人当たりの貸出冊数は、小学校全校の平均で35.3冊、中学校は全校の平均で7.1冊

*季節や学習過程に即した図書を特設コーナーで紹介する「テーマ展示」、「国語の教科書に載っている本コーナー」、「ブックリスト“みよしまちどのほんがすき？”コーナー」等を設置し、子どもが質の高い本と出合えるように工夫します。

*1 学校図書館図書標準：文部科学省が定めた、学校規模に応じて学校図書館に整備すべき蔵書数。

○施設等の充実

学校図書館が子どもにとって、安心して読書や調べ学習を楽しむことのできる“心のオアシス”となるよう、さまざまな取組を推進して施設等の整備・充実を図ります。学校図書館における環境整備が、子どもの読書意欲や学習意欲を高めるためにも重要であるという点について共通理解を深めるため、教職員研修会等を実施します。

<施設等環境整備の取組>

- * 読書を楽しむ空間づくり（カーペットや畳敷きの読書コーナーの設置等）
- * 調べ学習等の授業に対応できる机やいすの整備
- * 探しやすく読みたくなる書架づくり（図書ラベル、書架サイン等の整備）
- * 折り紙、ぬいぐるみ人形等を使い工夫を凝らした掲示、本の紹介コーナー
- * 学校応援団やボランティアによる図書の修理、書架整備等

○図書館システム活用と、貸出・予約・図書検索等の充実

三芳町では、平成20年に、中央図書館・各学校図書館の蔵書情報が共有できる連携図書館システムを導入しました。このシステムを、貸出・予約・図書検索・蔵書管理・資料研究・資料収集に十分に活用し、学校図書館の機能を充実させます。

* より多くの子どもが学校図書館の本を利用できるよう、利用できる時間を増やす等の方策を検討し、その実現に努めます。

* 児童生徒が自分たちの学校図書館だと認識できるよう、学校司書や担当教諭だけでなく、図書委員等児童生徒が貸出・書架整理・壁面展示・蔵書点検等に主体的に関わる機会を大切にし、活発に利用される図書館にします。



小学校図書館 図書のテーマ展示



中学校図書館 蔵書点検作業

基本方針Ⅱ 学校・図書館・地域等の連携による 推進体制の整備

子どもの成長には多くの大人が関わっています。乳幼児期の子どもには家庭が育ちの場の中心ですが、やがて、保育所（園）・幼稚園や学校で多くの時間を過ごすようになります。放課後や休日には、児童館や学童保育室、図書館にも出かけていきます。子どもが、いつでもどこでも本と出会うことができ、自主的な読書活動ができるように、子どもと子どもの本に関わる図書館・学校・地域のさまざまな施設・地域ボランティアが連携して子どもに良質な本を紹介し、手渡していくことが重要です。

これらの関係機関の連携を充実させ、相互に協力しながら、子どもの読書活動の支援と読書環境整備に取り組みます。

1. 学校と図書館の連携

平成2年の中央図書館開館にともない、図書館では学級文庫への団体貸出サービスを強化し、平成4年には図書館司書が学校の教室に出向く「学校ブックトーク訪問」を開始しました。平成10年に全小中学校に学校司書が配置されると、図書館は学校司書の相談窓口、研修機関としての役割も担うようになりました。着実に築いてきた学校と図書館との連携体制を活かし、子どもの自主的な読書活動を支援します。

(1) 「三芳町学校図書館教育推進委員会」と「司書連絡会」

○文部省（現文部科学省）の委嘱研究と

「三芳町学校図書館教育推進委員会」の設置

【学校教育課】

三芳町では、これまでに2度、文部省の読書推進に関する委嘱研究を行っています。平成7・8年度、唐沢小学校が「文部省読書指導研究指定校」となり、「児童の読書意欲を高めるための学校図書館活用法の研究」に取り組みました。また、平成10・11・12年度には、「文部省学校図書館情報化・活性化推進モデル地域事業研究」を委嘱され、「三芳町学校図書館教育推進委員会」（事務局：学校教育課）を設置し、学校教育課、小中学校、図書館が連携して、子どもの読書活動推進に関する研究及び実践活動に取り組む体制を整えました。学校図書館への司書配置も順次進み、平

成10年度には町内小中学校全校に司書を1名ずつ配置しました。

司書の配置により学校図書館の整備がすすみ、司書の読書案内や声かけで貸出冊数が増え、調べ学習等授業に学校図書館を活用する教員も増えました。今一度、このような取組の経験から学び、こうした取組での成果を確認しておく必要があります。

○「三芳町学校図書館教育推進委員会」（平成10年～）

の活動による読書活動推進 【学校教育課】

各校における読書活動を推進する取組の情報交換を行い、町内全小中学校で一斉に取り組む活動計画を策定しています。学校教育課を事務局（担当：指導主事）とし、校長会から1名、教頭会から1名、各校から司書教諭（図書主任）と学校司書が1名ずつ、図書館から館長及び司書1名以上が参加し、年3～4回開催します。

<「三芳町学校図書館教育推進委員会」の主な取組>

***情報交換**

この委員会は、町内小中学校における子ども読書活動を共に推進させる上で大変貴重なネットワーク機関です。学校間で情報を交換・共有ながら、子どもの読書活動をより推進する取組ができるよう努めます。

***読書活動推進に必要な研修**

年1回は研修を実施し、司書教諭（図書主任）・学校司書の資質向上に努めます。



図書館・学校図書館教育推進委員会合同研修会
「子どもの多様なニーズによりそう図書館づくり」
講師：野口武悟氏

○「司書連絡会」(平成10年～)の活動による読書活動推進

【学校教育課、図書館】

「司書連絡会」は、学校教育課を事務局とし、年12回開催されます。会のメンバーは、指導主事1名、小中学校の学校司書8名、図書館司書1名です。学校司書と図書館司書が定期的に集まり情報交換と学習を重ねることで共通の認識と志を持ち、子どもの読書活動推進に取り組むことができます。

<「司書連絡会」の主な取組>

＊情報交換

図書発注等の実務全般、本の評価に関すること、読書意欲を向上させる手法や取組等の情報を交換し、各学校の図書館活動の活性化に役立てます。

＊「みよし司書通信“よもよも”」の発行

児童生徒や保護者に向けた学校図書館の活動周知と、学校図書館の利用促進を目的に、学校司書が選んだおすすめの本等を紹介する「みよし司書通信“よもよも”」を発行し、全校児童生徒に配布します。紹介した本は学校図書館と中央図書館の蔵書として揃えます。毎回8冊程度紹介。簡単な内容紹介付き。



「みよし司書通信“よもよも”」

(2) 学校と図書館の連携体制と連携事業

○図書館と学校図書館のシステムを連携

【図書館、学校教育課】

平成20年度の中央図書館コンピュータ・システムの更新に伴い、学校図書館コンピュータ・システムを立ち上げ、中央図書館サーバーで各学校の蔵書データ等を管理しています。学校図書館の図書発注データ取り込み等、データ管理上の作業の一部を図書館が行っています。

学校図書館システムでは、児童生徒の貸出管理、蔵書管理を行います。図書館と各学校図書館の蔵書情報を共有できるこのシステムを利用し、教科で使う資料の収集や図書館リサイクル本の有効活用に役立てます。

○学校と図書館の連携を深める取組

【図書館、小・中学校】

学校と図書館との連絡係を担っているのが、学校司書です。教員から依頼を受けて授業に使用する図書を図書館から借り受けたり、ブックトーク実施日の日程調整等を行ったりしています。また、図書館では、小中学校に対して、次のような事業を行っています。

*図書館の団体貸出サービス

図書館では、学級文庫等に団体貸出サービスを実施します。学校への団体貸出サービスは、1クラス40冊90日間です。

*図書館司書の学校ブックトーク訪問

学校からの依頼に応じ、図書館司書が小中学校のクラスに出向きブックトークを行います。図書館の推薦図書を楽しく紹介、子どもの読書意欲を喚起するとともに、図書館を身近に感じてもらうことを目的としています。

ブックトークを実施する際には、対象となる子どもの年齢や読書力を考慮し、子どもが基本図書を中心としたさまざまな分野の本と出合えるように努めます。令和2年度には、小学校5校全クラス、70クラスを訪問しました。



図書館司書によるブックトーク
(上：小学校、下：中学校)

***小学校授業の中で、図書館見学と図書館利用体験・図書館利用案内**

小学校の授業の一環として、児童が図書館を訪問し、図書館司書が読み聞かせ等を交えながら図書館の利用の仕方を説明します。図書館の本を借りて帰る練習等を行い、子どもが図書館に親しむ良い機会となります。令和元年度は、3校10クラスが、コロナ禍の令和2年度は、1校4クラスが来館しました。



小学生の「図書館利用体験授業」
※コロナ禍

今後は、来館できない離れた地区の学校等に、職員が学校に出向く形やオンラインによる「図書館利用案内プログラム」も検討し、多くの子どもが図書館を利用するよう、働きかけに努めます。

***学校・図書館の読書イベント・研修会等における相互協力**

学校と図書館は、学校の読書イベントへの図書館司書等の協力や、図書館事業への参加奨励、「家読」推奨、「よみ愛・読書の日」の周知等、さまざまな面で連携し、子どもの読書活動を支援します。また、夏休み期間を利用して教職員・学校司書・図書館司書が共に研修・交流できる機会を持つ等、学校と図書館との連携を深める機会づくりに努めます。

2. 地域における関係機関の連携

(1) 図書館・保健センター・公民館・児童館等の連携

【図書館、公民館、児童館、保健センター】

図書館・公民館・児童館・保健センター等、子どもが集まる町の施設や関係機関が連携することで、子ども時代の読書活動の重要性を周知して子どもの読書活動を支援する人の輪を広げ、読書活動の拠点である図書館の利用促進を図ります。

○図書館・保健センターとの連携

4か月児対象のブックスタート、2歳6か月児対象のブックスタートプラスを継続・充実させます。また、出産を控えた親を対象とする講座や子育て講座等で、図書館・保健センター連携による取組を、図書館読書ボランティアとの連携も視野に入れながら研究し実施に向けて努めます。

○図書館・公民館・児童館等との連携

*中央公民館と図書館が連携し、読書ボランティアの協力を得て実施する「おひざでだっこ えほんとわらべうたの会」(0~2歳児と保護者対象)等、連携による取組を充実させます。

*児童館「あそびのへや」に図書館司書が出向く「ぐりぐら絵本タイム(0歳~入学前の子どもと保護者対象)」等、連携による取組を充実させます。

*子育て支援センター等の事業の中で、図書館司書が講師となり絵本の選び方・楽しみ方を伝える講座等、連携による取組を充実させます。



図書館・児童館の連携事業
「あそびのへや ぐりぐら絵本タイム」



図書館・公民館の連携事業
「おひざでだっこ えほんとわらべうたの会」
※コロナ禍

(2) ボランティア・地域団体等との連携

子どもの読書活動には、学校や図書館等の行政機関だけでなく、図書館読書ボランティア、学校支援ボランティア等、多くの人が関わっています。これらの連携を深めることで、より多くの子どもに本に親しむ機会を提供していきます。

○子どもの読書活動を支援する町のボランティア

*図書館を活動の拠点とする読書ボランティア

【図書館】

図書館では、図書館内外で子どもに本を読む楽しさを伝える読書動機付け事業を実施し(令和元年度145回/コロナ禍の令和2年度73回)、その多くを読書ボランティアの協力を得て行っています。今後もボランティアとの連携により、子どもにとって身近で楽しい図書館となるよう各事業を充実させます。

<図書館を活動の拠点とする読書ボランティア一覧>

名 称	主 な 活 動 内 容
ぐりぐらボランティア	主に中央図書館の乳幼児向けおはなし会「ぐりぐらタイム」で、絵本・紙芝居の読み聞かせを、職員に協力する形で実施。その他図書館の児童サービス事業に幅広く協力。
ブックスタート及びブックスタートプラスボランティア	ブックスタートとブックスタートプラスで、絵本の読み聞かせや会場案内・整備等を職員に協力する形で実施。
スイミーおはなし会	主に竹間沢分館で、幼児・小学生向けおはなし会「スイミーおはなし会」を主体となって実施。公民館や地域でも依頼に応じて読み聞かせの会等を実施。
おはなしサークルかにかにこそこそ	図書館主催「お話の講習会」がきっかけで誕生した、昔話等を覚えて語る（ストーリーテリング）活動をするサークル。子ども向けに図書館、小学校、保育所（園）、児童館等で語る他、公民館、歴史民俗資料館等で大人に語る活動も実施。
中央図書館 館内展示ボランティア	展示ケースの中に手製の人形を展示し、さまざまな絵本や物語の世界を、季節感豊かに紹介。



ボランティアによる
ストーリーテリング
や紙芝居
(中央図書館)



ボランティアによる
館内掲示
(中央図書館)



ボランティアによる
読み聞かせ
(図書館
竹間沢分館)

*学校における読書推進に協力するボランティア 【小・中学校】

令和3年度現在、町内の全小学校（5校）で、学校応援団や地域ボランティアの協力を得た読書推進の取組を行っています。学校は、窓口となる担当を明確にし、ボランティアが円滑に活動できるように努め、学校とボランティアが意思疎通を図りながら活動を充実させます。

令和3年度現在、中学校（3校）ではボランティアによる読書推進の取組は実施されていません。今後、必要に応じて、学校応援団や読書ボランティアの協力を得る機会をつくるように努めます。

<学校における読書推進に協力するボランティア一覧>

	名 称	主 な 活 動 内 容
三芳 小学校	学校応援団 「よむよむポケット」読み聞かせボランティア	月2～3回、朝読書の時間(8:25～8:40)に教室で読み聞かせ
藤久保 小学校	学校応援団 読み聞かせボランティア「空風流(カラフル)」	月2回程度、朝読書の時間(8:20～8:30)に教室で読み聞かせ
上富 小学校	学校応援団 読み聞かせボランティア	月4回程度、朝読書の時間(8:20～8:30)に教室で読み聞かせ
唐沢 小学校	学校応援団 読み聞かせグループ「ミッケ」	年25回程度、朝読書の時間(8:30～8:45)に教室で読み聞かせ
	学校応援団 図書整理グループ	年4回程度、図書の整理・修理等を実施。
竹間沢 小学校	学校応援団 読み聞かせボランティア「モモ」	月2～3回、朝読書の時間(8:20～8:35)に教室で読み聞かせ
	学校応援団 読み聞かせグループ「かにかにこそこそ」	年1回、45分間の読み聞かせ

※教頭・司書教諭（図書主任）・学校司書等が、連絡窓口となっている。



ボランティアによる
読み聞かせ（小学校）

○読書ボランティア等の活動支援

【図書館】

*図書館は、読書ボランティア自身が力を付けて質の高い活動を実施できるよう、情報提供と活動支援に努め、研修会・講習会等を実施するとともに、講師派遣にも積極的に応じます。

*図書館は、図書館ホームページ・町の「広報みよし」等で、子どもと本を結ぶ読書ボランティアの活動を町民に積極的に紹介し、町民のボランティアへの参加促進を図ります。

○読書ボランティア等のネットワークづくり

【図書館】

*町民による「子どもの読書環境サポート隊“ほんのむし”」の活動

平成15年度に結成された「子どもの読書環境サポート隊“ほんのむし”」は、地域の読書環境向上を願う気持ちと、「町ぐるみで子どもを本好きに！」という思いから、図書館や学校で活動する読書ボランティアが発起人となり誕生しました。

“ほんのむし”は、学校や図書館等で読み聞かせやストーリーテリングをする複数のボランティアグループが、相互の交流や情報交換の場を求め、質の高い活動を目指しています。参加者の様々なニーズに応えたテーマ（読み聞かせの本選び・読み方、グループの運営について等）で勉強会を開催し、ボランティア同士のネットワークづくりに貢献しています。

ボランティアがともに学ぶことで、町内すべての学校で、すべての子どもが質の高い読書支援を受けられることを目指します。

図書館は、“ほんのむし”との連携を深め、勉強会への講師派遣や図書情報提供等、その活動を積極的に支援します。



“ほんのむし”主催のおはなし会

*読書ボランティアの紹介と、“活動の場”紹介のネットワークづくり

図書館は、町内の読書ボランティアの養成に励むとともに、個人の読書ボランティアやボランティアグループの活動情報を収集・把握し、ボランティアを必要とする学校、保育所（園）・幼稚園、児童館、学童保育室等の施設や、社会福祉協議会、学校PTA等に、読書ボランティアを紹介するネットワークの構築に努めます。

3. 子どもの読書に関わる人材の育成

子どもの成長や興味・関心に応じて本を紹介し、読書意欲の向上を図るためには、図書館司書だけでなく、司書教諭（図書主任）、学校司書、地域ボランティア等、多くの大人がそれぞれの立場に関わっていくことが大切です。これら子どもの読書活動に関わる人材の育成・資質向上に努め、子どもが適切な本と出会い読書活動を楽しめるように支援します。

（1）図書館児童サービス担当司書の資質向上 【図書館】

児童書をよく知り、子どもと本をつなぐ専門的スキルを持つ児童担当司書の継続的配属と資質の向上に努めます。本の知識やブックトーク等のスキルを高める館内研修を実施するとともに、積極的な外部研修の受講を進めます。

（2）司書教諭（図書主任）・学校司書の資質向上

【学校教育課・図書館】

司書教諭（図書主任）、学校司書の資質向上を目指し、「三芳町学校図書館教育推進委員会」の中で計画的に研修を実施します。学校司書には、さらに年12回の「司書連絡会」（情報交換と自主研修）を実施します。



学校司書研修会
—学校に揃えたい
ノンフィクション—

（3）保育士等の資質向上

【保育所（園）・幼稚園、児童館、学童保育室】

保育士・幼稚園教諭等の子どもの読書活動に関する知識の向上と理解促進に努めます。図書館司書や外部講師の協力を得る等し、絵本の知識や読み聞かせのスキルをみがく研修機会の提供に努めます。

(4) 読書ボランティアの養成・活動支援 【図書館、小・中学校】

図書館は、読み聞かせやストーリーテリング（おはなし、素話くすばなし）、語り等に携わるボランティアの養成と資質向上のために講座を開催します。また、図書館司書は日頃から、読み聞かせ・ストーリーテリング・ブックトーク等に関する相談に乗れるよう力量の向上を図ります。小中学校は、読み聞かせボランティアや学校図書館整備ボランティアの活動の充実を目的とした、ボランティア学習会の開催に努めます。図書館は、学校からの情報提供・講師派遣等の依頼は積極的に協力するように努めます。



図書館「ボランティア講座—読み聞かせ—」
講師：図書館司書



図書館「読み聞かせボランティア講座—紙芝居—」
講師：吉松美代子氏

基本方針Ⅲ 子どもの読書活動への 理解や関心の普及・啓発

子どもの読書を推進するためには、子どもに良質な本を手渡し、読書の楽しみを知ってもらうばかりでなく、保護者をはじめとする周囲の大人にも子どもの読書の大切さを伝え、理解を深めていただくことが不可欠です。

さまざまな機会をとらえて子どもの読書活動への関心を高めるための普及・啓発活動を実施していきます。

1. 「よみ愛・読書のまち」推進と読書活動の啓発・広報

三芳町では、長年、図書館・学校・地域で、子どもの読書活動推進に力を注いできました。また、平成28年4月26日には、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが本に親しみ、本を読み合う喜びを共有できる心豊かな町となることを目指す「“よみ愛・読書のまち”宣言」をしました。こうした動きの中で、町内に子どもの読書活動を応援する大人の輪が広がっています。

今後も、広報やホームページ等の媒体を活用して、子どもの読書活動に関する情報を積極的に発信します。また、保護者やより多くの地域住民・町民に子どもの読書活動の意義を理解していただけるよう、図書館、学校、その他いろいろな町の施設・機関で、子どもの読書に関する講演会を開催する等の啓発活動を実施します。

○「子ども読書の日」(4月23日)の普及 【図書館、小・中学校】

関連事業として、中央図書館では「えほんワールド」等を、小中学校では担任や学校司書が読み聞かせやブックトークを一斉に行う「学校でよもよもday」等を実施することにより、「子ども読書の日」の普及を図ります。

○「よみ愛・読書の日」(毎月23日)の普及

【図書館、小・中学校、保育所(園)・幼稚園、児童館、学童保育室、公民館等】

関連事業として、中央図書館では「ビブリオバトル」(*1)等のさまざまな読書イベントや、リーフレット及びポスターによる周知に取り組み、「よみ愛・読書の日」の普及を図ります。

*1 ビブリオバトル：だれもが開催できる、本を紹介するコミュニケーションゲーム。「知的書評合戦」と訳される。

小中学校では、毎月23日又はその前後の給食時に「よみ愛・読書の日」の周知放送を実施する等、「よみ愛・読書の日」の普及を図ります。その他、保育所（園）・幼稚園、児童館、学童保育室、公民館等さまざまな施設・関連機関で23日又はその前後に、読み聞かせや読書をすすめる声かけをし、「よみ愛・読書の日」の普及を図ります。

○子どもの読書活動に関する広報の充実

【図書館、小・中学校・保育所（園）・幼稚園、児童館、公民館等】

町の「広報みよし」、図書館リーフレット、園だより、学校だより、図書だより、児童館だより、公民館だより等の媒体を活用して、子どもの読書活動の啓発に努めます。また、図書館ホームページの充実を図るとともに、ツイッター等のSNS、ブックトーク等のYouTube配信も視野に入れた、子どもの読書活動に関する情報発信を充実させます。



広報みよし（令和元年11月号 図書館特集）

○講演会・講座の開催

【中央図書館、社会教育課、公民館等】

図書館主催事業「子どもの本の講座」・「絵本作家講演会」等を開催し、大人に子どもの読書の大切さを伝える機会を積極的に作ります。また、学校PTAや子ども会育成会、公民館の講座等でも、子どもの読書に関する啓発を図るよう努めます。

2. 優良な図書の普及

子どもは新しい本やはやりの本に目を向けがちですが、いつときの喜びで終わらせず深い感動を与えてくれる本と出会うことができれば、より充実した読書活動を

行うことができます。長年読み継がれている良質な本を子どもに紹介し、手渡していくために、おすすめの本を紹介するブックリストを作り、優良な図書の普及を積極的に実施します。

○年齢に応じたブックリストの作成・配布・活用 【図書館】

年齢に応じたおすすめの本を紹介するブックリストを作成し、図書館、学校等を通じて配布するほか、ホームページにも掲載します。ブックリストで紹介した本は、複本で揃え、中央図書館にコーナーを設置して積極的に貸し出します。

*あかちゃんのためのファーストブック (0・1・2歳向)

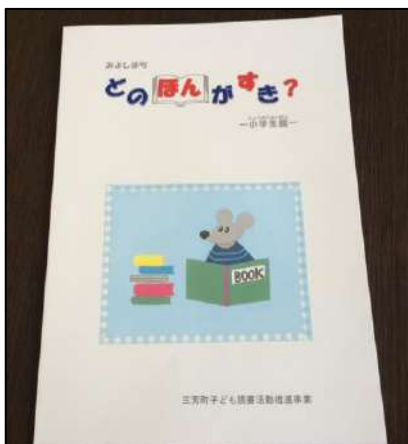
ブックスタート(4か月児健診)のとき進呈絵本と一緒に保護者に渡します。25冊を紹介。読み方等のアドバイス付き。

*ブックスタートプラスみよしーとしょかんのおすすめ絵本50冊ー(2~6歳向)

ブックスタートプラス(2歳児歯科健診:2歳6か月児対象)のとき進呈絵本と一緒に保護者に渡します。50冊紹介。読み方等のアドバイス付き。

*みよしまち どのほんがすき?ー小学生版ー (小学1~6年生向)

毎年、「子ども読書の日」(4月23日)又はその前後に、図書館司書が全小学校(5校)の朝会に出向き、新1年生全員にブックリストを進呈。中央図書館に常設紹介コーナーを置き、複本を揃えて積極的に貸し出します。小学校との連携により、ここに紹介した本をすべて学校図書館蔵書として揃え、児童が必ず読むことが出来るようにしておきます。95冊紹介。本の内容を学年に応じた漢字表記で紹介。



*なつやすみによもう！（小学1・2年生向、3・4年生向、5・6年生向、中学生向）

毎年夏休み前に、小中学校全校児童生徒に学校を通じて配布。紹介した本は複本で揃え、夏休み期間中、中央図書館・竹間沢分館にコーナーを設置し、積極的に貸し出します。各グレード8冊ずつ紹介。簡単な内容紹介付き。

○学校で活用するブックリストの作成・配布・活用

【学校教育課、小・中学校】

*「みよし司書通信“よもよも”」（小学1年生～中学3年生向）

→29 ページ参照

第4章 評価指標および数値目標

本計画の進捗状況を把握し、達成度を算出するための指標として、次の9項目を挙げます。

○本を読むのが好きだという子どもの割合 (%)

	設定時 (H27)	現状値 (R3)	目標値 (R8)	解 説
小1・2年生	88.68	85.98	100	「三芳町子どもの読書に関する調査」で、「好き」「どちらかといえば好き」と回答した子どもの割合
小3・4年生	84.56	77.99	100	
小5・6年生	81.68	77.49	100	
中学1～3年生	81.17	68.84	100	

○1ヶ月の間に本を3冊以上読む子どもの割合 (%)

	設定時 (H27)	現状値 (R3)	目標値 (R8)	解 説
小1・2年生	72.08	81.55	90	「三芳町子どもの読書に関する調査」で、1ヶ月間に読んだ本が3～5冊、6～9冊、10冊以上と回答した子どもの合計値の割合（学校の授業や参考書・マンガ・雑誌は除く）
小3・4年生	71.81	73.79	80	
小5・6年生	47.27	57.56	65	
中学1～3年生	28.24	31.52	40	

※今回のアンケートでは朝読書の時間に読む本を含める形とした。

○1ヶ月の間に本を全く読まない子どもの割合 (%)

	設定時 (H27)	現状値 (R3)	目標値 (R8)	解 説
小1・2年生	6.04	2.95	0	「三芳町子どもの読書に関する調査」で、1ヶ月間に読んだ本が0冊と回答した子どもの割合（学校の授業や参考書・マンガ・雑誌は除く）
小3・4年生	6.04	5.83	0	
小5・6年生	17.04	7.40	0	
中学1～3年生	15.58	15.94	0	

※今回のアンケートでは朝読書の時間に読む本を含める形とした。

○図書館を利用している子どもの割合 (%)

	設定時 (H27)	現状値 (R3)	目標値 (R8)	解 説
小1・2年生	60.00	39.11	70	「三芳町子どもの読書に関する調査」で、町の図書館に、「よく行く」「ときどき行く」と回答した子どもの割合
小3・4年生	53.02	32.36	60	
小5・6年生	45.66	24.12	55	
中学1～3年生	29.55	11.59	40	

○学校図書館や学校の図書コーナーを利用している子どもの割合 (%)

	設定時 (H27)	現状値 (R3)	目標値 (R8)	解 説
小1・2年生	75.47	51.66	90	「三芳町子どもの読書に関する調査」で、学校の図書館や図書コーナーに「よく行く」「ときどき行く」と回答した子どもの割合
小3・4年生	70.47	54.69	90	
小5・6年生	54.02	46.30	70	
中学1～3年生	45.13	35.87	60	

○学校図書館の1人当たりの貸出冊数 (冊)

	設定時 (H27)	現状値 (R2)	目標値 (R8)	解 説
小学校	31.8	35.3	40	学校図書館の本について、1年間の児童生徒1人当たりの貸出冊数
中学校	9.3	7.1	20	

○学校図書館図書標準の充足率 (%)

	設定時 (H27)	現状値 (R2)	目標値 (R8)	解 説
小学校	87.12	101.49	100	文科省が定めた、学校規模に応じて学校図書館に整備すべき蔵書数に対する、学校図書館蔵書数の割合
中学校	87.34	96.50	100	

○子どもの人口一人当たりの図書館事業(児童対象)参加率 (%)

設定時 (H27)	現状値 (R2)	目標値 (R8)	解 説
116	66.6	120	0～15歳を対象とする図書館主催・共催事業(学校等、館外実施分も含む)への参加者延べ人数を、0～15歳人口で割った割合

※令和2年度はコロナ禍における事業自粛等の対策があった中での数値(参考:令和元年度 136%)

○ブックスタート・ブックスタートプラスの実施率 (%)

	設定時 (H27)	現状値 (R2)	目標値 (R8)	解 説
ブックスタート (4か月児)	96.37	85.8	100	町の乳幼児健診の後で、図書館スタッフによる読み聞かせと絵本進呈を行う「ブックスタート」「ブックスタートプラス」を受けた4か月児と2歳6ヶ月児の割合
ブックスタート プラス (2歳6か月児)	84.66	79.1	100	

※令和2年度はコロナ禍における事業自粛等の対策があった中での数値(参考:令和元年度 ブックスタート 92.8%・ブックスタートプラス 90.7%)

第3次三芳町子ども読書活動推進計画

< 資料編 >

資料1

I. 三芳町子どもの読書に関する調査（小中学生版）結果集計表

配布・回収数

	小学1・2年生		小学3・4年生		小学5・6年生		小学生合計		中学生合計		合計	
	配布	回収	配布	回収	配布	回収	配布	回収	配布	回収	配布	回収
前回	265	265	298	298	311	311	874	874	308	308	1182	1182
回答数	271	271	309	309	311	311	891	891	276	276	1167	1167
回答率	100%		100%		100%		100%		100%		100%	

【問1】あなたの学年について教えてください。(ひとつだけ選んでください)⇒上記参照

【問2】あなたは本を読むことが好きですか?(ひとつだけ選んでください)

比率

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①好き	66.42%	67.17%	45.95%	50.67%	41.80%	42.77%	50.73%	52.86%	32.25%	37.01%	46.36%	48.73%
②どちらかといえば好き	19.56%	21.51%	32.04%	33.89%	35.69%	38.91%	29.52%	31.92%	36.59%	44.16%	31.19%	35.11%
③どちらかといえば嫌い	6.64%	6.79%	10.03%	10.74%	9.97%	13.18%	9.09%	10.41%	12.32%	12.99%	9.85%	11.08%
④嫌い	2.95%	3.40%	3.56%	4.70%	1.93%	5.14%	2.81%	4.46%	7.97%	5.84%	4.03%	4.82%
未回答	4.43%	1.13%	8.41%	0.00%	10.61%	0.00%	7.86%	0.34%	10.87%	0.00%	8.57%	0.25%

【問3】あなたは本を読んでもらうことが好きですか?(ひとつだけ選んでください)

比率

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①好き	60.89%	65.28%	38.19%	36.58%	18.01%	23.47%	32.31%	40.62%	13.77%	9.74%	32.31%	32.57%
②どちらかといえば好き	20.30%	18.87%	32.04%	37.92%	36.01%	34.73%	29.31%	31.01%	27.54%	33.77%	29.31%	31.73%
③どちらかといえば嫌い	7.75%	7.55%	15.53%	15.10%	21.54%	24.12%	17.48%	16.02%	24.64%	32.79%	17.48%	20.39%
④嫌い	8.86%	7.55%	7.12%	10.07%	9.97%	17.68%	11.83%	12.01%	22.10%	23.38%	11.83%	14.97%
未回答	2.21%	0.75%	7.12%	0.34%	14.47%	0.00%	9.08%	0.34%	11.96%	0.32%	9.08%	0.34%

【問4】あなたは1か月の間に本を何冊ぐらい読みますか?(ひとつだけ選んでください)

※教科書・学習参考書・マンガ・雑誌や付録・インターネットで読んだ本は数えません。

比率

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①0冊	2.95%	6.04%	5.83%	6.04%	7.40%	17.04%	5.50%	9.95%	15.94%	15.58%	7.97%	11.42%
②1～2冊	12.18%	19.25%	14.56%	21.81%	26.37%	34.73%	17.96%	25.63%	42.03%	56.17%	23.65%	33.59%
③3～5冊	21.40%	23.40%	23.95%	30.87%	24.76%	24.12%	23.46%	26.20%	19.57%	18.51%	22.54%	24.20%
④6～9冊	21.77%	16.23%	17.80%	17.79%	12.86%	9.97%	17.28%	14.53%	6.88%	4.22%	14.82%	11.84%
⑤10冊以上	38.38%	32.45%	32.04%	23.15%	19.94%	13.18%	29.74%	22.43%	5.07%	5.52%	23.91%	18.02%
未回答	3.32%	2.64%	5.83%	0.34%	8.68%	0.96%	6.06%	1.26%	10.51%	0.00%	7.11%	0.93%

【問5】問4で「0冊」を選んだ人だけ答えてください。読まなかったのはなぜですか?(あてはまると思うものを、3つまで選んでください)

比率(複数回答)

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=8	前回	n=18	前回	n=23	前回	n=49	前回	n=44	前回	n=93	前回
①本を読むのが好きではないから	37.50%	25.00%	33.33%	27.78%	13.04%	33.96%	24.49%	31.03%	40.91%	41.67%	32.26%	34.81%
②読みたい本がないから	12.50%	25.00%	27.78%	33.33%	13.04%	33.96%	18.37%	32.18%	25.00%	39.58%	21.51%	34.81%
③勉強がいそがしいから	12.50%	43.75%	11.11%	11.11%	26.09%	15.09%	18.37%	19.54%	20.45%	18.75%	19.35%	19.26%
④ゲームをするから	37.50%	37.50%	33.33%	33.33%	47.83%	37.74%	40.82%	36.78%	38.64%	33.33%	39.78%	35.56%
⑤テレビ・ビデオを見るから	12.50%	37.50%	27.78%	22.22%	26.09%	33.96%	24.49%	32.18%	31.82%	33.33%	27.96%	32.59%
⑥ともだちと遊ぶから	12.50%	25.00%	27.78%	22.22%	34.78%	32.08%	28.57%	28.74%	11.36%	18.75%	20.43%	25.19%
⑦読んでくれる人がいなくなったから	0.00%	6.25%	0.00%	0.00%	4.35%	1.89%	2.04%	2.30%	0.00%	0.00%	1.08%	1.48%
⑧マンガしかよまないから	0.00%	—	11.11%	—	43.48%	—	24.49%	—	29.55%	—	26.88%	—
⑨その他	0.00%	12.50%	11.11%	16.67%	13.04%	28.30%	10.20%	22.99%	18.18%	14.58%	13.98%	20.00%
未回答	37.50%	0.00%	11.11%	5.56%	0.00%	0.00%	10.20%	1.15%	2.27%	4.17%	6.45%	2.22%

【問6】あなたはいつ本を読んでいますか？ ※授業の時間は入れません。(あてはまると思うものを、すべて選んでください)

比率(複数回答)

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①学校に行く前	15.50%	10.19%	6.80%	9.73%	6.43%	8.36%	9.32%	9.38%	4.71%	3.57%	8.23%	7.87%
②学校の朝読書の時間	66.79%	—	67.96%	—	71.38%	—	68.80%	—	46.74%	—	63.58%	—
③学校の休み時間	38.75%	36.60%	33.66%	46.98%	40.84%	36.33%	37.71%	40.05%	19.20%	44.16%	33.33%	41.12%
④学校から帰った後	29.15%	45.28%	33.33%	53.02%	34.41%	47.27%	32.44%	48.63%	25.72%	36.69%	30.85%	45.52%
⑤休みの日	44.65%	62.26%	51.46%	66.11%	53.38%	62.70%	50.06%	63.73%	30.80%	50.32%	45.50%	60.24%
未回答	2.58%	2.64%	6.15%	1.68%	3.86%	4.18%	4.26%	2.86%	27.17%	8.44%	9.77%	4.31%

【問7】あなたはインターネット(パソコンやスマートフォン・タブレット等)で本を読みますか？

読むとしたら1カ月の間に何冊ぐらいですか？(ひとつだけ選んでください)

比率

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①読まない	73.80%	83.40%	70.55%	77.85%	69.77%	70.10%	71.27%	76.77%	64.86%	73.38%	69.75%	75.89%
②1～2冊	6.64%	4.15%	9.71%	9.40%	11.90%	11.58%	9.54%	8.58%	10.87%	11.69%	9.85%	9.39%
③3～5冊	5.17%	3.77%	7.77%	4.03%	6.75%	8.04%	6.62%	5.38%	4.35%	5.84%	6.08%	5.50%
④6～9冊	2.21%	3.02%	4.21%	2.68%	3.54%	3.86%	3.37%	3.20%	2.90%	3.57%	3.26%	3.30%
⑤10冊以上	6.27%	4.15%	4.21%	5.03%	3.54%	5.47%	4.60%	4.92%	6.88%	4.55%	5.14%	4.82%
未回答	5.90%	1.51%	3.56%	1.01%	4.50%	0.96%	4.60%	1.14%	10.14%	0.97%	5.91%	1.10%

【問8】あなたは教室にある学級文庫の本を読んだり借りたりしますか？ ※町の図書館から貸出している学級文庫も含めます。(ひとつだけ選んでください)

比率

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①よくある	51.29%	40.38%	18.45%	28.52%	8.36%	19.29%	24.92%	28.83%	8.70%	9.74%	21.08%	23.86%
②ときどきある	31.73%	50.94%	54.05%	59.06%	48.87%	55.95%	45.45%	55.49%	31.88%	45.78%	42.25%	52.96%
③まったくない	12.55%	6.04%	17.15%	11.74%	27.97%	23.79%	19.53%	14.30%	45.29%	43.83%	25.62%	22.00%
未回答	4.43%	2.64%	10.36%	0.67%	14.79%	0.96%	10.10%	1.37%	14.13%	0.65%	11.05%	1.18%

【問9】あなたは学校の図書館や図書コーナーに行って本を読んだり借りたりしますか？

※授業で行く時は入れません。(ひとつだけ選んでください)

比率

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①よく行く	33.58%	36.98%	22.98%	28.52%	16.08%	18.01%	23.79%	27.35%	12.68%	13.64%	21.17%	23.77%
②ときどき行く	18.08%	38.49%	31.72%	41.95%	30.23%	36.01%	27.05%	38.79%	23.19%	31.49%	26.14%	36.89%
③あまり行かない	7.75%	13.21%	16.50%	19.13%	24.12%	30.23%	16.50%	21.28%	22.46%	24.35%	17.91%	22.08%
④行かない	36.90%	10.57%	17.80%	9.73%	18.01%	14.79%	23.68%	11.78%	30.07%	29.87%	25.19%	16.50%
未回答	3.69%	0.75%	11.00%	0.67%	11.58%	0.96%	8.98%	0.80%	11.59%	0.65%	9.60%	0.76%
①よく行く+②ときどき行く	51.66%	75.47%	54.70%	70.47%	46.31%	54.02%	50.84%	66.13%	35.87%	45.13%	47.31%	60.66%

【問10】問9で「行かない」を選んだ人だけ答えてください。行かないのはなぜですか？(あてはまるものを、全部選んでください)

比率(複数回答)

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=100	前回	n=55	前回	n=56	前回	n=211	前回	n=83	前回	n=294	前回
①本を読むのが好きではないから	2.00%	17.86%	16.36%	20.69%	12.50%	45.65%	7.11%	31.07%	22.89%	18.48%	11.56%	25.13%
②読みたい本がないから	5.00%	32.14%	27.27%	34.48%	44.64%	43.48%	17.54%	37.86%	27.71%	42.39%	20.41%	40.00%
③読みたい本は買 うから(自分の本 を持っているか ら)	3.00%	—	9.09%	—	42.86%	—	12.80%	—	39.76%	—	20.41%	—
④部活動や委員会 の仕事があるから	1.00%	3.57%	0.00%	3.45%	8.93%	19.57%	2.84%	10.68%	10.84%	6.52%	5.10%	8.72%
⑤ほかの遊びをし たいから	7.00%	67.86%	40.00%	48.28%	32.14%	45.65%	17.54%	52.43%	46.99%	35.87%	25.85%	44.62%
⑥その他	87.00%	7.14%	43.64%	24.14%	19.64%	19.57%	51.66%	17.48%	9.64%	27.17%	28.57%	22.05%
未回答	2.00%	0.00%	23.64%	0.00%	5.36%	0.00%	8.53%	0.00%	7.23%	1.09%	8.16%	0.51%

【問11】あなたは町の中央図書館または、図書館竹間沢分館に行きますか？(ひとつだけ選んでください)

比率

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①よく行く	19.56%	26.04%	9.71%	18.46%	3.86%	15.76%	10.66%	19.79%	0.72%	5.19%	8.31%	15.99%
②ときどき行く	19.56%	33.96%	22.65%	34.56%	20.26%	29.90%	20.88%	32.72%	10.87%	24.35%	18.51%	30.54%
③あまり行かない	16.24%	16.23%	25.57%	29.19%	23.15%	20.26%	21.89%	22.08%	23.91%	26.95%	22.37%	23.35%
④行かない	42.07%	22.26%	34.63%	17.11%	43.73%	33.12%	40.07%	24.37%	53.26%	42.86%	43.19%	29.19%
未回答	2.58%	1.51%	7.44%	0.67%	9.00%	0.96%	6.51%	1.03%	11.23%	0.65%	7.63%	0.93%
①よく行く+②ときどき行く	39.12%	60.00%	32.36%	53.02%	24.12%	45.66%	31.54%	52.52%	11.59%	29.55%	26.82%	46.53%

【問12】問11で「行かない」を選んだ人だけ答えてください。行かないのはなぜですか？(あてはまるものを、全部選んでください)

比率(複数回答)

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=114	前回	n=107	前回	n=136	前回	n=357	前回	n=147	前回	n=504	前回
①本を読むのが好きではないから	1.75%	8.47%	16.82%	13.73%	8.82%	26.21%	8.96%	18.31%	21.77%	20.45%	12.70%	19.13%
②読みたい本ない(なさそう)だから	8.77%	10.17%	14.02%	21.57%	19.12%	26.21%	14.29%	20.66%	23.81%	30.30%	16.67%	24.35%
③中央図書館または、図書館竹間沢分館が遠いから	17.54%	20.34%	25.23%	19.61%	28.68%	28.16%	24.09%	23.94%	22.45%	20.45%	23.02%	22.61%
④中央図書館または、図書館竹間沢分館の場所を知らないから	38.60%	35.59%	28.04%	15.69%	24.26%	5.83%	29.97%	16.43%	13.61%	10.61%	25.20%	14.20%
⑤コロナ対策で、図書館竹間沢分館では本を選んで借りられないから	10.53%	—	18.69%	—	8.82%	—	12.32%	—	6.80%	—	10.71%	—
⑥行く時間がないから	15.79%	25.42%	38.32%	29.41%	47.79%	46.60%	34.73%	36.62%	40.82%	45.45%	36.51%	40.00%
⑦行きたい時(曜日・時間)にやっていないから	0.88%	10.17%	3.74%	1.96%	0.74%	7.77%	1.68%	7.04%	2.72%	1.52%	1.98%	4.93%
⑧借り方がわからないから	5.26%	8.47%	11.21%	3.92%	6.62%	5.83%	7.56%	6.10%	7.48%	3.79%	7.54%	5.22%
⑨本は買って読むから	2.63%	5.08%	11.21%	9.80%	27.21%	21.36%	14.57%	14.08%	37.41%	46.21%	21.03%	26.38%
⑩本は学校で借りるから	7.02%	10.17%	25.23%	11.76%	27.21%	12.62%	20.17%	11.74%	12.24%	9.09%	17.86%	10.72%
⑪家にある本でたりているから	7.89%	13.56%	18.69%	21.57%	33.82%	19.42%	21.01%	18.31%	24.49%	28.03%	22.02%	22.03%
⑫その他	8.77%	6.78%	10.28%	11.76%	3.68%	17.48%	7.28%	13.15%	12.24%	11.36%	8.13%	12.46%
未回答	4.39%	5.08%	3.74%	5.88%	8.82%	6.80%	5.88%	6.10%	6.80%	5.30%	6.15%	5.80%

【問13】あなたはわからないことや知りたいことがある時、どうやって調べますか？(あてはまると思うものを、3つまで選んでください)

比率(複数回答)

	小学1・2年		小学3・4年		小学5・6年		小学合計		中学		合計	
	n=271	前回	n=309	前回	n=311	前回	n=891	前回	n=276	前回	n=1167	前回
①インターネットで調べる	28.78%	24.15%	43.69%	46.98%	67.52%	69.77%	47.47%	48.17%	78.26%	87.99%	54.76%	58.54%
②学校の図書館の本や辞典などで調べる	18.08%	18.87%	23.95%	28.19%	15.11%	8.04%	19.08%	18.19%	8.33%	6.17%	16.54%	15.06%
③町の中央図書館・竹間沢分館の本や辞典で調べる	12.18%	21.89%	7.77%	19.13%	2.57%	9.00%	7.30%	16.36%	1.09%	8.77%	5.83%	14.38%
④家にある本や辞典で調べる	23.99%	29.81%	33.33%	25.17%	28.62%	22.51%	28.84%	25.63%	23.19%	10.39%	27.51%	21.66%
⑤先生に聞く	43.17%	23.77%	19.74%	14.43%	22.51%	10.93%	27.83%	16.02%	28.62%	12.34%	28.02%	15.06%
⑥友達に聞く	19.19%	26.79%	19.74%	21.14%	31.83%	31.19%	23.79%	26.43%	50.00%	37.34%	29.99%	29.27%
⑦家の人に聞く	65.31%	67.92%	63.11%	72.15%	65.92%	68.49%	64.76%	69.57%	53.62%	54.55%	62.13%	65.65%
⑧その他	3.69%	4.15%	2.59%	4.03%	2.89%	3.86%	3.03%	4.00%	3.62%	4.22%	3.17%	4.06%
未回答	0.74%	4.53%	2.59%	2.01%	1.29%	5.79%	2.47%	4.12%	3.26%	2.92%	3.43%	3.81%

Ⅱ. 三芳町子どもの読書に関する調査（未就学児保護者版）集計結果表 回答数・構成比

	5～6才（年長）		4～5才（年中）		3～4才（年少）		3才以下		合計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
前回	207	25.75%	235	29.23%	240	29.85%	122	15.17%	804	100%
回答数	250		227		216		182		875	
構成比	28.57%		25.94%		24.69%		20.80%		100.00%	

【問1】あなたは、三芳町にお住まいですか。（どちらか選んでください）

比率

	①5～6才（年長）		②4～5才（年中）		③3～4才（年少）		④3才以下		合計	
	n=250	前回	n=227	前回	n=216	前回	n=182	前回	n=875	前回
①三芳町在住	72.40%	67.63%	71.37%	73.62%	69.44%	72.92%	94.51%	95.90%	76.00%	75.25%
②三芳町在住ではない	26.40%	32.37%	25.99%	26.38%	29.63%	27.08%	3.85%	3.28%	22.40%	24.63%
未回答	1.20%	0.00%	2.64%	0.00%	0.93%	0.00%	1.65%	0.82%	1.60%	0.12%

【問2】お子さんの年齢を教えてください。（ひとつだけ選んでください）⇒上記参照

【問3】お子さんが絵本に親しむ機会がありますか。（あてはまるものすべて選んでください）

比率

	①5～6才（年長）		②4～5才（年中）		③3～4才（年少）		④3才以下		合計	
	n=250	前回	n=227	前回	n=216	前回	n=182	前回	n=875	前回
①家庭で読み聞かせをしている	70.80%	67.63%	76.21%	82.98%	82.87%	86.25%	79.67%	90.98%	77.03%	81.22%
②図書館で読んでもらっている	2.80%	5.80%	2.20%	5.53%	0.93%	4.17%	0.55%	1.64%	1.71%	4.60%
③保育所（園）・幼稚園で読んでもらっている	76.80%	73.91%	74.01%	73.62%	80.09%	76.25%	78.57%	89.34%	77.26%	76.87%
④子どもが自分で読んでいる	62.00%	64.73%	59.47%	62.13%	47.69%	57.92%	41.76%	37.70%	53.60%	57.84%
⑤DVD絵本を見せている	7.20%	9.66%	6.61%	9.79%	8.33%	12.50%	7.14%	10.66%	7.31%	10.70%
⑥インターネットで見せている	6.80%	1.45%	7.05%	4.68%	6.02%	5.83%	2.20%	3.28%	5.71%	3.98%
⑦ほとんど親しんでいない	5.20%	2.42%	2.64%	3.40%	4.17%	2.50%	1.64%	1.64%	3.66%	2.61%
⑧その他	2.00%	2.90%	3.52%	2.98%	1.39%	2.92%	1.65%	3.28%	2.17%	2.99%
未回答	0.40%	0.00%	3.52%	0.00%	2.31%	0.00%	3.30%	0.00%	2.06%	0.00%

【問4】お子さんの好きな本を教えてください。（あてはまるものすべて選んでください）

比率

	①5～6才（年長）		②4～5才（年中）		③3～4才（年少）		④3才以下		合計	
	n=250	前回	n=227	前回	n=216	前回	n=182	前回	n=875	前回
①絵本・物語	84.00%	84.54%	85.46%	86.81%	83.80%	90.83%	81.87%	88.52%	83.89%	87.69%
②動物・昆虫・植物など	38.40%	42.51%	43.17%	44.26%	43.52%	41.67%	39.01%	36.07%	41.03%	41.79%
③宇宙・地球・恐竜など	25.60%	19.32%	21.15%	18.30%	20.37%	12.08%	6.04%	3.28%	19.09%	14.43%
④乗り物	19.20%	22.22%	31.72%	37.87%	37.96%	39.58%	42.31%	45.08%	31.89%	35.45%
⑤暮らしや行事	5.60%	8.21%	5.29%	8.09%	5.09%	7.50%	3.30%	7.38%	4.91%	7.84%
⑥おりがみや工作	26.80%	25.12%	22.03%	21.28%	5.09%	11.25%	1.65%	1.64%	14.97%	16.29%
⑦その他	9.60%	12.08%	10.57%	6.38%	7.41%	7.08%	7.14%	11.48%	8.80%	8.83%
未回答	2.40%	0.00%	2.20%	0.00%	1.85%	0.00%	3.85%	0.82%	2.29%	0.12%

【問5】お子さんのお気に入りの本がありますか。（ひとつだけ選んでください。）

比率

	①5～6才（年長）		②4～5才（年中）		③3～4才（年少）		④3才以下		合計	
	n=250	前回	n=227	前回	n=216	前回	n=182	前回	n=875	前回
①ある	68.00%	58.94%	75.33%	71.06%	77.78%	75.83%	82.42%	81.97%	75.31%	71.02%
②ない	14.00%	18.36%	11.89%	15.74%	8.33%	12.08%	3.85%	4.92%	9.94%	13.68%
③わからない	14.40%	18.36%	7.93%	11.49%	8.80%	11.25%	9.89%	11.48%	10.40%	13.18%
未回答	3.60%	4.35%	4.85%	1.70%	5.09%	0.83%	3.85%	1.64%	4.34%	2.11%

【問6】お子さんにどのように本を用意していますか。(あてはまるものすべて選んでください)
比率(複数回答)

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=250	前回	n=227	前回	n=216	前回	n=182	前回	n=875	前回
①図書館で借りる	42.40%	58.94%	42.29%	54.47%	38.43%	47.08%	33.52%	36.89%	39.54%	50.75%
②保育所等で借りる	6.00%	9.66%	3.96%	6.81%	2.78%	10.42%	4.95%	17.21%	4.46%	10.20%
③親戚・知人からのプレゼント	41.20%	—	41.85%	—	43.98%	—	50.00%	—	43.89%	—
④書店・インターネット等で購入	67.20%	61.35%	68.72%	71.49%	67.13%	72.08%	67.03%	78.69%	67.54%	70.15%
⑤家にある本	76.00%	70.05%	69.60%	68.09%	65.74%	70.83%	67.03%	68.03%	69.94%	69.40%
⑥その他	4.00%	9.18%	4.41%	11.49%	5.56%	15.00%	4.95%	13.93%	4.69%	12.31%
未回答	5.60%	0.00%	2.20%	0.00%	1.39%	0.42%	0.55%	1.64%	1.14%	0.37%

※【問7】から【問13】までは、【問3】で「①家庭で読み聞かせをしている」を選んだ方のみお答え下さい。

【問7】読み聞かせは主にどなたがしていますか。(ひとつだけ選んでください)
比率

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=177	前回	n=173	前回	n=179	前回	n=145	前回	n=674	前回
①父	10.73%	7.14%	9.83%	9.74%	7.26%	7.25%	7.59%	3.60%	8.90%	7.35%
②母	84.18%	88.57%	78.61%	82.56%	85.47%	86.96%	86.90%	92.79%	83.68%	86.98%
③祖父母	1.69%	2.86%	1.73%	3.59%	2.23%	1.93%	1.38%	1.80%	1.78%	2.60%
④兄弟・姉妹	0.56%	1.43%	1.73%	4.10%	0.56%	3.38%	2.76%	0.90%	1.34%	2.76%
⑤その他	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.56%	0.00%	0.00%	0.90%	0.15%	0.15%
未回答	2.82%	0.00%	8.09%	0.00%	3.91%	0.48%	1.38%	0.00%	4.15%	0.15%

【問8】他に読み聞かせはどなたかしていますか。(あてはまるものすべて選んでください)
比率(複数回答)

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=177	前回	n=173	前回	n=179	前回	n=145	前回	n=674	前回
①父	51.41%	45.71%	52.60%	53.33%	64.25%	58.94%	66.90%	66.67%	58.46%	55.74%
②母	14.12%	10.71%	16.18%	15.38%	11.73%	13.04%	11.03%	6.31%	13.35%	12.10%
③祖父母	17.51%	22.14%	19.65%	20.51%	17.88%	26.09%	24.14%	32.43%	19.58%	24.66%
④兄弟・姉妹	25.99%	14.29%	20.81%	18.46%	17.32%	14.98%	19.31%	15.32%	20.92%	15.93%
⑤その他	0.56%	0.71%	2.31%	2.05%	2.79%	1.45%	2.76%	3.60%	2.08%	1.84%
未回答	15.25%	—	11.56%	—	11.17%	—	1.38%	—	11.87%	—

【問9】読み聞かせの頻度はどれくらいですか。(ひとつだけ選んでください)
比率

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=177	前回	n=173	前回	n=179	前回	n=145	前回	n=674	前回
①毎日	23.73%	15.71%	27.75%	22.56%	24.02%	22.22%	30.34%	33.33%	26.26%	22.82%
②週2~5日	37.29%	39.29%	39.88%	40.51%	50.28%	46.38%	50.34%	45.95%	44.21%	43.03%
③週1日	24.86%	23.57%	12.14%	23.08%	20.11%	18.84%	14.48%	17.12%	18.10%	20.83%
④月1~2回	11.86%	19.29%	15.61%	13.33%	3.91%	11.59%	2.76%	3.60%	8.75%	12.40%
⑤年数回	0.00%	1.43%	0.58%	0.51%	0.00%	0.48%	0.69%	0.00%	0.30%	0.61%
未回答	2.26%	0.71%	4.05%	0.00%	1.68%	0.48%	1.38%	0.00%	2.37%	0.31%

【問10】1回の読み聞かせの平均時間はどれくらいですか。(ひとつだけ選んでください)
比率

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=177	前回	n=173	前回	n=179	前回	n=145	前回	n=674	前回
①15分以内	70.62%	75.71%	73.99%	71.79%	64.25%	67.15%	84.83%	81.98%	72.85%	72.89%
②15~30分	25.42%	20.71%	20.81%	27.18%	32.96%	30.92%	12.41%	17.12%	23.44%	25.27%
③30分~60分	2.26%	3.57%	2.31%	0.51%	1.12%	1.45%	0.00%	0.90%	1.48%	1.53%
④1時間以上	0.56%	0.00%	0.00%	0.51%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.15%	0.15%
未回答	1.13%	0.00%	2.89%	0.00%	1.68%	0.48%	2.76%	0.00%	2.08%	0.15%

【問11】どのようなきっかけで読み聞かせを始めましたか。(3つまで選んでください)
比率(複数回答)

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=177	前回	n=173	前回	n=179	前回	n=145	前回	n=674	前回
①図書館等から本を借りたから	32.20%	45.71%	30.06%	39.49%	26.82%	29.47%	23.45%	14.41%	28.34%	33.38%
②図書館等のおはなし会に参加したから	9.04%	12.86%	12.14%	13.85%	6.15%	9.66%	6.90%	13.51%	8.61%	12.25%
③自分もしてもらったから	35.59%	32.14%	31.79%	33.85%	33.52%	35.27%	37.93%	35.14%	34.57%	34.15%
④読み聞かせたい本があったから	38.42%	35.71%	33.53%	40.00%	44.69%	40.58%	39.31%	32.43%	39.02%	37.98%
⑤テレビ・雑誌で良さを知ったから	12.43%	16.43%	10.98%	16.92%	11.17%	14.98%	10.34%	14.41%	11.28%	15.77%
⑥インターネットで情報を得たから	2.82%	—	8.67%	—	6.70%	—	4.14%	—	5.64%	—
⑦子どもが要望があったから(読んでほしいと言ってきた、子どもが興味を持った等)	67.23%	—	60.12%	—	63.13%	—	43.45%	—	59.20%	—
⑧4か月検診時、ブックスタートで絵本を読んでもらい、絵本をもらったから	20.90%	25.00%	16.76%	29.74%	19.55%	27.54%	28.28%	49.55%	21.07%	31.39%
⑨2歳児歯科健診時、ブックスタートプラスで絵本を読んでもらい、絵本をもらったから	10.17%	6.43%	9.83%	10.77%	8.94%	12.08%	3.45%	4.50%	8.31%	9.19%
⑩その他	8.47%	21.43%	12.14%	24.10%	12.85%	29.95%	22.76%	26.13%	13.65%	25.73%
未回答	0.00%	0.00%	2.31%	0.51%	1.12%	0.97%	0.69%	0.90%	0.74%	0.61%

【問12】お子さんに読み聞かせをしてどんなことがありましたか。(あてはまるものすべて選んでください)
比率(複数回答)

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=177	前回	n=173	前回	n=179	前回	n=145	前回	n=674	前回
①親子のふれあい	76.84%	75.71%	71.68%	68.72%	78.77%	71.01%	76.55%	76.58%	75.96%	72.28%
②子どもが喜んだ	88.14%	90.71%	91.33%	86.67%	94.97%	90.82%	91.72%	85.59%	91.54%	88.67%
③本に興味を持ち始めた	51.41%	55.71%	53.18%	61.03%	60.89%	62.32%	65.52%	62.16%	57.42%	60.49%
④表現力が豊かになった	22.03%	20.00%	31.21%	17.95%	35.75%	29.47%	26.90%	27.93%	29.08%	23.74%
⑤想像力・感受性が豊かになった	36.16%	31.43%	36.42%	31.28%	40.78%	39.61%	19.31%	12.61%	33.83%	30.78%
⑥言葉が増えた	29.38%	17.86%	40.46%	33.33%	45.81%	42.03%	36.55%	44.14%	38.13%	34.61%
⑦字の読み書きができた	36.16%	33.57%	28.90%	32.82%	14.53%	16.91%	2.07%	2.70%	21.22%	22.82%
⑧寝つきがよくなった	6.21%	10.00%	9.25%	9.23%	12.29%	10.63%	7.59%	9.01%	8.90%	9.80%
⑨その他	2.26%	2.86%	2.89%	2.05%	2.79%	4.83%	2.07%	5.41%	2.52%	3.68%
未回答	0.56%	0.00%	2.31%	3.08%	0.00%	1.45%	0.69%	4.50%	1.34%	2.14%

【問13】読み聞かせをする本はどのように選んでいますか。(あてはまるものすべて選んでください)
比率(複数回答)

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=177	前回	n=173	前回	n=179	前回	n=145	前回	n=674	前回
①保護者の知識や経験・好み	60.45%	49.29%	62.43%	31.79%	65.92%	35.75%	68.28%	36.04%	64.09%	37.52%
②子どもの興味を考慮して	77.97%	78.57%	75.14%	77.44%	79.33%	82.13%	80.00%	77.48%	78.04%	79.17%
③子どもに選ばせる	81.36%	67.86%	81.50%	75.38%	74.86%	67.63%	42.76%	42.34%	71.36%	65.70%
④図書館のおすすめ	14.12%	25.71%	20.81%	21.54%	22.91%	16.91%	18.62%	20.72%	19.14%	20.83%
⑤保育所等のおすすめ	7.91%	8.57%	10.40%	5.13%	5.03%	7.73%	11.72%	16.22%	8.61%	8.58%
⑥書店(オンライン書店含む)等のおすすめ	17.51%	13.57%	26.01%	20.51%	23.46%	16.91%	24.14%	21.62%	22.70%	18.07%
⑦知人のおすすめ	11.30%	8.57%	12.14%	10.77%	11.17%	9.66%	17.24%	14.41%	12.76%	10.57%
⑧テレビ・新聞・雑誌等の評価	6.78%	9.29%	8.67%	11.28%	7.82%	14.01%	7.59%	12.61%	7.72%	11.94%
⑨インターネットの情報	13.56%	—	19.65%	—	17.32%	—	21.38%	—	17.80%	—
⑩その他	1.13%	6.43%	2.89%	7.18%	3.35%	10.63%	2.76%	12.61%	2.52%	9.04%
未回答	1.13%	0.00%	1.16%	2.56%	0.00%	1.45%	0.00%	3.60%	1.04%	1.84%

【問14】子どもの読書活動を活発にするには、どのようなことが大切だと思いますか。

(あてはまるものすべて選んでください)

比率(複数回答)

	①5~6才(年長)		②4~5才(年中)		③3~4才(年少)		④3才以下		合計	
	n=250	前回	n=227	前回	n=216	前回	n=182	前回	n=875	前回
①本がいつもそばにある環境	64.40%	60.39%	66.52%	62.55%	64.81%	48.33%	65.93%	68.03%	65.37%	58.58%
②多くの本にふれること	51.60%	56.52%	59.03%	56.60%	51.85%	52.50%	57.14%	55.74%	54.74%	55.22%
③小さい頃から多くの読み聞かせをする	52.80%	57.00%	60.35%	52.34%	58.33%	51.25%	61.54%	54.92%	57.94%	53.61%
④保育所(園)・幼稚園や図書館の読み聞かせ	40.00%	36.23%	51.54%	42.13%	44.44%	34.58%	40.11%	52.46%	44.11%	39.93%
⑤会話をしながら楽しく読む	35.20%	39.13%	45.37%	36.60%	48.15%	43.75%	43.96%	50.00%	42.86%	41.42%
⑥本を楽しみ読む親の姿	27.60%	36.71%	35.24%	28.51%	37.50%	32.08%	32.97%	34.43%	33.14%	32.59%
⑦読み聞かせの良さを親が理解する	27.60%	28.02%	31.28%	24.68%	28.24%	24.58%	25.27%	26.23%	28.23%	25.75%
⑧読み聞かせの時間の確保	39.60%	—	46.26%	—	43.06%	—	39.01%	—	42.06%	—
⑨本を読む習慣	51.20%	55.07%	56.83%	51.06%	51.85%	54.17%	47.25%	38.52%	52.00%	51.12%
⑩子供が求めるタイミングを活かす	40.40%	34.30%	37.00%	33.19%	37.04%	34.17%	41.21%	36.89%	38.86%	34.33%
⑪その他	2.00%	1.93%	2.20%	2.98%	2.78%	2.08%	2.75%	4.10%	2.40%	2.61%
未回答	3.20%	0.97%	2.20%	2.13%	9.72%	2.50%	3.85%	3.28%	1.94%	2.11%

※比率(%)の数値は、端数処理のため、合計が100とはならない場合があります。

資料 2

第 3 次三芳町子ども読書活動推進計画策定委員会日程

	日にち	内 容
第 1 回	令和 3 年 3 月 25 日	・第 2 次子ども読書活動推進計画の実施状況について ・第 3 次子ども読書活動推進計画について
第 2 回	令和 3 年 5 月 27 日	・第 3 次子ども読書活動推進計画の内容について ・アンケートの内容について
	令和 3 年 6 月～7 月	・アンケート実施 (町内保育所・保育園・幼稚園・小学校・中学校)
第 3 回	令和 3 年 9 月 29 日	・アンケートの結果について ・計画案について
第 4 回	令和 3 年 10 月 28 日	・計画案について
第 5 回	令和 3 年 12 月 22 日	・計画案について
	令和 4 年 1 月～2 月	・パブリックコメント実施
第 6 回 (書面)	令和 4 年 3 月	・第 3 次子ども読書活動推進計画完成版について (書面報告)

第 3 次三芳町子ども読書活動推進計画策定委員会名簿

委員 長	阿部英雄	図書館協議会委員 (1 号委員)
副委員 長	由水たけ子	読書支援ボランティア (1 号委員)
委 員	黛佳代子	読書支援ボランティア (1 号委員)
委 員	鈴木理恵	読書支援ボランティア (1 号委員)
委 員	光下重之	読書支援ボランティア (1 号委員)
委 員	宇佐見宏一	学校教育課長 (2 号委員)
委 員	小平幸治	社会教育課副課長兼主幹 (2 号委員)
委 員	代田知子	図書館長 (2 号委員)
委 員	佐藤千代美	町内校長会代表・竹間沢小学校長 (3 号委員)
委 員	忠平恵子	第 3 保育所長 (3 号委員)
委 員	百富正志	公民館社会教育主事 (3 号委員)
委 員	島田明香	図書館司書 (3 号委員)
事 務 局	越前谷理	図書館